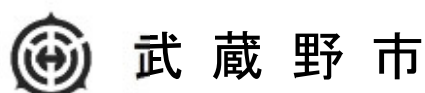


武蔵野市の年次財務報告書

平成 27 年度版

平成 28 年 9 月



はじめに

武蔵野市は、市民の皆様への説明責任を果たすとともに、効率的・効果的な行政運営を推進し市民サービスの向上につなげていくためのひとつの方法として、平成10年度決算から企業会計的手法による財務諸表を独自方式で作成し、平成14年度決算から一般会計、特別会計、公営企業会計に財政援助出資団体（市が出資、出えんなどを行い、密接な関連を有する団体）の会計までを含めた連結財務諸表を公表してきました。

その後、全国の自治体では「基準モデル」や「総務省方式改訂モデル」などによる財務書類の作成が行われ、財政状況の公開は進みました。平成27年1月に総務省より、自治体間の比較や財務書類のさらなる活用に向け、複式簿記の導入と固定資産台帳の整備を前提とした「統一的な基準」に基づく財務書類を平成30年3月末までに作成するよう要請がありました。

本市では、平成27年度決算については従来の方式で財務諸表を作成しました。平成28年度決算からは「統一的な基準」に基づく財務書類を作成するため、複式簿記導入の準備や固定資産台帳の整備を行っており、本書も分かりやすく役に立つ財務情報となるように改善を図ってまいります。

現在の財政状況は、財政指標や資産残高から健全な水準を維持しているといえますが、長期の財政予測では、市税などの歳入の減少、社会保障費に当たる扶助費や保険給付費、公共施設の更新費用などの歳出の増加が見込まれ、財政運営が厳しくなる可能性が高いと想定しています。

今まで以上に、財政規律を守り、効率的・効果的な行政経営を推進し、時代の変化に対応した重点施策への資源配分を行うとともに、市債及び基金残高にも留意しながら持続可能な財政運営を進めてまいります。

目 次

I 武蔵野市の財政状況	3
1 財務諸表からみた財政状況	4
2 近隣団体及び類似団体の財政状況（平成 26 年度）	8
3 主な財政指標	9
4 健全化判断比率及び資金不足比率	9
II 一般会計財務諸表	11
1 一般会計財務諸表の分析	12
《 貸借対照表 》	12
《 行政コスト計算書 》	17
《 キャッシュ・フロー計算書 》	22
2 一般会計財務諸表	24
武蔵野市貸借対照表	24
武蔵野市行政コスト計算書	26
武蔵野市キャッシュ・フロー計算書	28
3 一般会計財務諸表に対する注記	30
《 重要な会計方針 》	30
《 注記事項 》	32
《 その他 》	39
4 主な建物一覧表（取得価格 3 億円以上）	41
III 連結財務諸表	43
1 連結財務諸表の分析	44
2 連結財務諸表	50
連結貸借対照表、連結行政コスト計算書、連結正味財産増減計算書	50
連結キャッシュ・フロー計算書	52
連結貸借対照表（明細表）、連結行政コスト計算書（明細表）、連結正味財産増減計算書（明細表）	54
連結キャッシュ・フロー計算書（明細表）、会計間取引明細	56
3 連結財務諸表に対する注記	58
《 重要な会計方針 》	58
用語集	59

※ 金額は四捨五入しているため、合計値と内訳が一致しない場合があります。

I 武蔵野市の財政状況

1 財務諸表からみた財政状況

・財務内容の健全性

貸借対照表の資産に対する正味財産の比率が91.3%と高い水準を維持しています。負債のうち借入金の残高は172億円であり、収入のうち一般財源446億円の0.39年分に相当し、健全な財務状況です。

・施設更新への備え

貸借対照表の資産の基金のうち施設の更新のための基金は308億円です。施設の更新には多額の費用が必要なため、基金の積立を今後も着実に進めます。

・行財政運営の効率性

行政コスト計算書の収支差額は黒字を維持しており、効率的な行財政運営がなされています。今後も社会保障費などの増加が見込まれるため、より一層効率的、効果的な行財政運営を行う必要があります。

(1) 財務内容の健全性 ～行政サービスの提供は持続可能か～

① 借入金は健全な水準にあります 【表1】

平成27年度末の一般会計の借入金残高は172億円です。これは公共施設などの固定資産の形成などに充てられており、固定資産の残高（減価償却後）2,499億円に占める借入金の割合は6.9%と低い水準です。また、借入金残高172億円は、平成27年度の収入のうち一般財源446億円の0.39年分に相当します。欧米における健全な借入金水準は税収の1～2年分程度といわれていますので、武蔵野市における借入金残高は、健全な水準にあるといえます。今後も財政規律を緩めることなく堅実な財政運営を行ってまいります。

② 正味財産は維持されています 【表2】

正味財産比率（正味財産合計÷資産合計）は、91.3%と引き続き高い水準を維持しています。この比率が高いほど、財政が健全であるとともに、これまでの世代の負担により資産を形成してきたこと、将来世代へ負担を先送りしない財政構造であることを表しています。

③ 連結会計においても借入金や正味財産は良好な水準にあります 【表3】

一般会計と連結会計（一般会計・特別会計・公営企業会計・財政援助出資団体）を比較すると、連結会計では資産3,650億円、負債551億円、正味財産3,099億円となり、それぞれ一般会計の1.23倍、2.12倍、1.14倍です。正味財産比率は、一般会計の91.3%に対して連結会計では84.9%です。連結会計の借入金の比率が一般会計より高いのは、下水道事業会計、水道事業会計、武蔵野市土地開発公社等の借入金残高が大きいためです。今後も公社の保有する土地の有効活用を図ることにより、市民サービス水準の向上に努めます。

【表1】過去5年間の財政状況（一般会計）

（単位：億円）

財務諸表		説明	23	24	25	26	27年度
貸借対照表	借入金 （市債）	将来世代が負担していく負債 財政の持続可能性を見る	222	204	193	182	172
	正味財産	これまでの世代が負担し形成 した財産	2,479	2,508	2,571	2,636	2,711
行政コスト 計算書	収入	サービスのコストを賄う財源 （市民の負担）	533	525	544	570	601
	支出	提供されたサービスのコスト （市民の受益）	497	502	499	527	542
	収支差額	正味財産の増加（受益と負担 の差額）	36	23	45	43	59
キャッシュ・ フロー計算書	行政活動の 資金収支	行政活動（サービス・資産形 成活動）の現金収支	41	34	30	39	28

【表2】正味財産（一般会計）の推移

（単位：億円）

		18	19	20	21	22	23	24	25	26	27年度
正味財産比率%		85.1	86.0	87.0	87.9	88.0	88.7	89.6	90.3	90.8	91.3
借方	資産	2,653	2,685	2,737	2,762	2,761	2,795	2,800	2,846	2,904	2,971
貸方	負債	394	377	356	333	330	316	292	275	268	260
	正味財産	2,259	2,308	2,381	2,429	2,431	2,479	2,508	2,571	2,636	2,711

【表3】一般会計と連結会計の比較

	一般会計		連結会計	
	金額（億円）	構成比	金額（億円）	構成比
総資産	2,971	100.0%	3,650	100.0%
うち固定資産	2,499	84.1%	3,108	85.2%
総負債	260	8.7%	551	15.1%
うち借入金	172	5.8%	408	11.2%
正味財産	2,711	91.3%	3,099	84.9%

(2) 施設更新への備え

～市債償還の支払能力はあるか、公共施設・都市インフラ更新に対応できるか～

① 市債（借入金）残高は健全な水準にあり、資産の更新・新設に

対応できるように基金を積み立てています 【表4】【表5】

第1に、市債残高は健全な水準にあり、一般会計では収入のうち一般財源の0.39年分、連結会計では0.83年分に相当し、償還能力は非常に高いといえます。

第2に、市有施設の更新・新設のための自己資金としては、公共施設整備基金や学校施設整備基金、吉祥寺まちづくり基金、公園緑化基金などの基金を積み立てており、資産の更新・新設に備えた基金の残高は308億円になります（財政調整基金を除く特定目的基金の残高は323億円）。一方、第五期長期計画・調整計画の財政シミュレーションでは、公共施設や都市インフラを現状と同様の規模・仕様で更新した場合、平成52年度に基金がなくなると試算しています。長期的には厳しい財政状況が予想されるため、基金の積立を今後も着実にを行います。

② 資金（キャッシュ・フロー）はバランスの良い資源配分を行っています 【表6】

平成27年度は、行政サービス収支は96億円の黒字（前年度比17億円増）となった一方で、資産形成収支は、68億円の赤字（前年度比28億円増）となりました。財務活動収支は、計画的な市債償還を進めると同時に今後の公共施設や学校施設等の更新に備えて基金の積立が増加したため、39億円の赤字（前年度比15億円増）となりました。

過去5年間の平均で資金の動きを見ると、行政サービス収支の黒字74億円に対して、資産形成収支は39億円の赤字です。差し引き35億円がフリー・キャッシュ・フローになり、この黒字を財務活動収支の赤字33億円（市債の償還や基金の積立）に充てています。歳計現金は30億円前後を維持しており、バランスのとれた資源配分といえます。

(3) 行財政運営の効率性 ～効率的で効果的な行財政運営が行われているか～

行政コスト計算書の収支差額は黒字を維持しています 【表6】

行政コスト計算書により、減価償却費など発生主義による非現金コストを含めたフル・コストを、当期の収入で賄えているかどうか把握できます。平成27年度は59億円の黒字となりました。収支差額がプラスであることは、フル・コストで見て1年間の費用が1年間の収入で賄えていること（受益と負担の公平性）を示します。また、過去5年間の収支差額が同程度になっていることは、世代間負担の公平性が維持されていること意味しています。

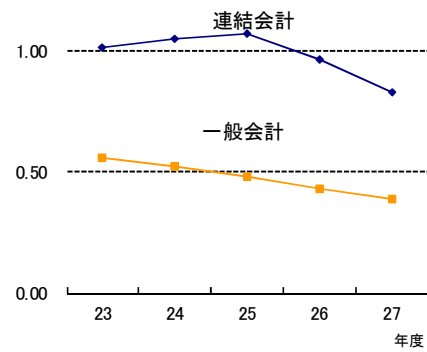
平成27年度の収支差額は、前年度に比べ16億円増加しました。支出では扶助費が増加した一方で、収入では市税や地方消費税交付金が大きく増加したことによります。今後は市税収入の大幅な増加が期待できないなか、公共施設や都市インフラの更新、扶助費等の伸びにより支出が増え、厳しい財政状況が予想されるためより一層効率的で効果的な行財政運営を行う必要があります。

【表4】収入に対する借入金残高の比率

(単位：億円)

連結会計	23	24	25	26	27 年度
借入金残高	450	464	481	446	408
収入(一般財源)	446	441	449	467	492
借入金÷収入	1.01	1.05	1.07	0.96	0.83

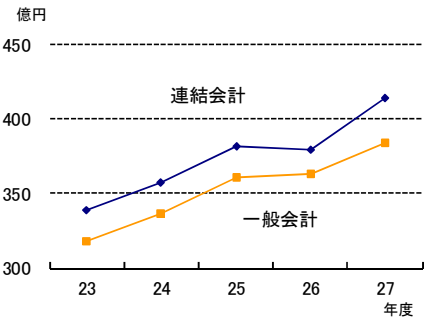
一般会計	23	24	25	26	27 年度
借入金残高	222	204	193	182	172
収入(一般財源)	400	395	403	421	446
借入金÷収入	0.56	0.52	0.48	0.43	0.39



【表5】年度別基金現在高

(単位：億円)

一般会計	23	24	25	26	27 年度
財政調整基金	61	61	61	61	61
特定目的基金	257	276	300	302	323
うち資産の更新・新設に備えた基金	234	255	283	289	308
合計	318	337	361	363	384
連結会計合計	339	357	382	380	414



【表6】キャッシュ・フロー計算書と行政コスト計算書(一般会計)

キャッシュ・フロー計算書
のうち行政サービスに関する収支

+

発生主義による非現金収支
減価償却費など見えないコスト

=

行政コスト計算書
フル・コストで受益と負担の関係を見る

キャッシュ・フロー計算書	23	24	25	26	27 年度	平均 (23~27)
収支差額(A+B+C)	5	△1	△5	15	△11	2
行政サービス収支(A)	69	51	74	79	96	74
資産形成収支(B)	△28	△17	△44	△40	△68	△39
財務活動収支(C)	△36	△35	△35	△24	△39	△33
※フリー・キャッシュ・フロー(A+B)	41	34	30	39	28	35
歳計現金(形式収支)	31	30	25	40	29	31

※フリー・キャッシュ・フローとは、行政サービスに要した現金収支と資産形成(建物や道路の建設費)に要した現金収支を合計したもので、黒字の場合、この現金を財務活動(借入金の返済・基金の積立)に充当しています。

発生主義による非現金収支を加える
減価償却費など見えないコストも含める。
これらのコスト情報を、毎年の事務事業評価に活用。

行政コスト計算書	23	24	25	26	27 年度	平均 (23~27)
収入	533	525	544	570	601	555
うち市税	372	369	375	387	398	380
支出	497	502	499	527	542	513
うち発生主義による非現金コスト	35	31	31	38	39	35
収支差額	36	23	45	43	59	41

発生主義による非現金コスト：減価償却費、有形固定資産除却損、貸倒引当金繰入額、退職給与引当金繰入額など

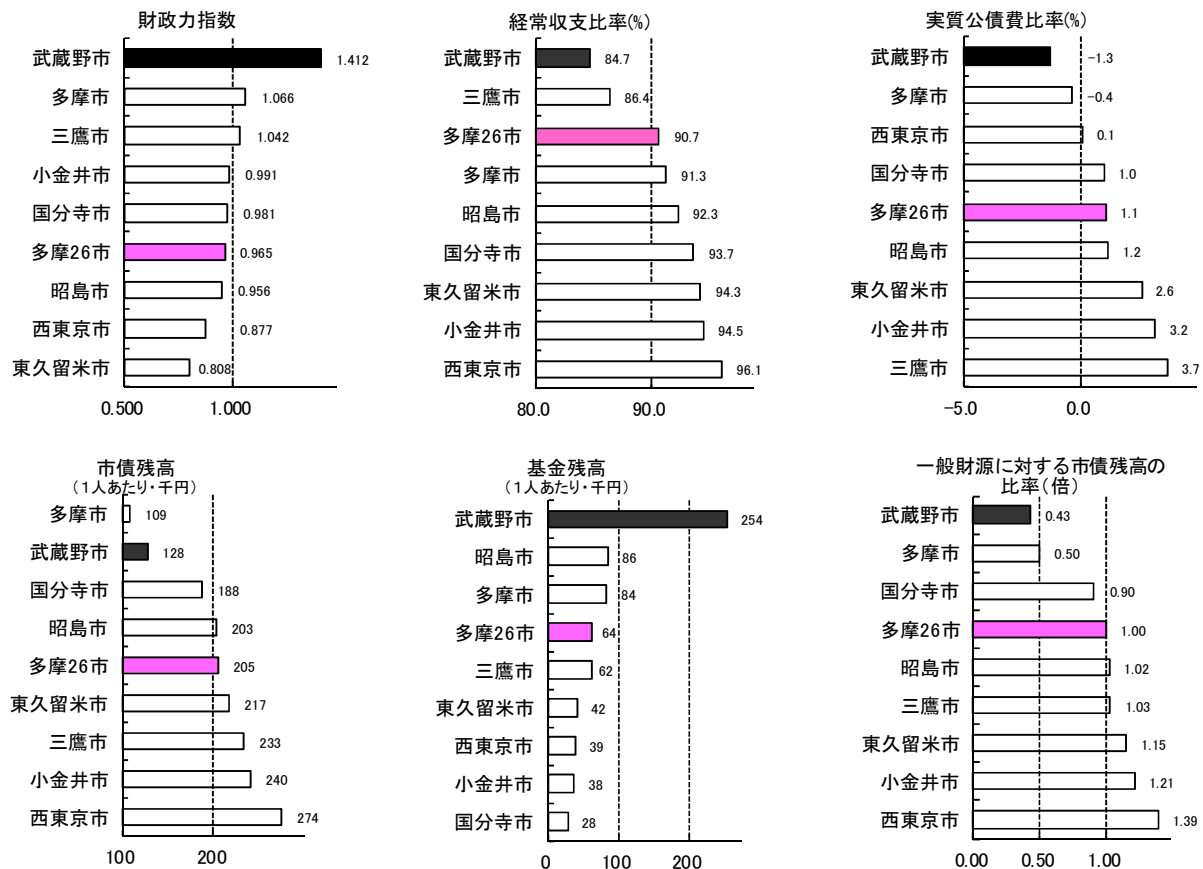
2 近隣団体及び類似団体の財政状況（平成26年度）

財政力を示す指標について近隣市や類似団体と比較すると、26市の平均を全て上回っており、良好な財政状況です。

		財政力指数	経常収支比率 (%)	実質公債費比率 (%)	市民1人当たり		一般財源に対する 市債残高の比率 (倍)
					市債残高 (千円)	基金残高 (千円)	
	武蔵野市	1.412	84.7	△ 1.3	128	254	0.43
近隣 団体	三鷹市	1.042	86.4	3.7	233	62	1.03
	西東京市	0.877	96.1	0.1	274	39	1.39
	小金井市	0.991	94.5	3.2	240	38	1.21
	昭島市	0.956	92.3	1.2	203	86	1.02
類似 団体	小金井市（再掲）	0.991	94.5	3.2	240	38	1.21
	国分寺市	0.981	93.7	1.0	188	28	0.90
	東久留米市	0.808	94.3	2.6	217	42	1.15
	多摩市	1.066	91.3	△ 0.4	109	84	0.50
	多摩26市	0.965	90.7	1.1	205	64	1.00

（注）類似団体：市町村を人口と産業構造の組み合わせで分類し、武蔵野市と同じ類型に属する団体。

一般財源：市税、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税及び交通安全対策特別交付金の合計額



出典：東京都総務局発行「平成26年度 市町村決算状況調査結果」

3 主な財政指標

表7は過去5年間の武蔵野市の財政指標の数値です。財政力指数は、財政基盤の強さや財政構造の弾力性等を示す指標で、全国の地方自治体の財政状況を同じ尺度ではかることができます。また、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、年度毎に増減していますが、平成27年度は、納税義務者の増による市税の増加や地方消費税交付金の増加等によって前年度比3.9ポイント減少しました。

※用語集 P.59～参照

【表7】過去5年間の財政指標

財政指標	23	24	25	26	27 年度
財政力指数（3年平均）	1.483	1.432	1.410	1.412	1.434
経常収支比率	86.2%	88.8%	87.0%	84.7%	80.8%
公債費負担比率	5.8%	5.8%	5.3%	5.0%	3.9%
実質公債費比率（3年平均）	△1.6%	△1.9%	△1.4%	△1.3%	△0.8%
実質収支比率	8.1%	7.9%	6.5%	5.7%	7.3%

4 健全化判断比率及び資金不足比率

平成19年6月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」が公布されたことにより、地方公共団体は毎年、健全化判断比率及び資金不足比率を算定するとともに、それらを監査委員の監査に付した上で議会に報告し、公表することが義務付けられました。これにより、健全化判断比率、資金不足比率が一定の基準以上となった団体は、財政健全化計画の策定などが必要になります。

本市は、この基準を大幅に下回っており、健全な財政を維持しています。表8の実質赤字比率・連結実質赤字比率は、赤字を正数で示すため、黒字の場合はマイナス表示になります。また、将来負担比率は、将来負担する額よりも充当できる財源が多いため、その超過率をマイナスで表示しています。

※用語集 P.60 参照

【表8】過去3年間の健全化判断比率・資金不足比率

健全化判断比率		実質赤字比率 (%)	連結実質赤字比率 (%)	実質公債費比率 (%)	将来負担比率 (%)	資金不足比率	
27年度	武蔵野市	△ 7.29	△ 12.18	△ 0.8	△ 71.4	下水道事業会計	△ 3.6
	早期健全化基準	11.46	16.46	25.0	350.0	水道事業会計	△ 43.1
	財政再生基準	20.00	30.00	35.0		経営健全化基準	20.0
26年度	武蔵野市	△ 5.71	△ 11.05	△ 1.3	△ 74.2	下水道事業会計	△ 8.2
	早期健全化基準	11.50	16.50	25.0	350.0	水道事業会計	△ 40.9
	財政再生基準	20.00	30.00	35.0		経営健全化基準	20.0
25年度	武蔵野市	△ 6.54	△ 11.86	△ 1.4	△ 79.0	下水道事業会計	△ 6.0
	早期健全化基準	11.55	16.55	25.0	350.0	水道事業会計	△ 41.1
	財政再生基準	20.00	30.00	35.0		経営健全化基準	20.0

Ⅱ 一般會計財務諸表

1 一般会計財務諸表の分析

◀ 貸借対照表 ▶

(1) 貸借対照表の概要 【表9】

平成27年度の資産合計は2,971億円（67億円増加）、負債合計は260億円（8億円減少）、正味財産合計は2,711億円（75億円増加）です。資産規模は歳入決算額の4.3倍です。市民1人当たりで見ると、資産207万円、負債18万円、正味財産189万円です。資産形成の財源を、将来世代が負担する負債と、これまでの世代が負担した正味財産に分けて見ることができます。

武蔵野市		市民1人当たりで見ると 27年度末 143,630人	市民1人当たり	
資産 2,971億円	負債 260億円		資産 207万円	負債 18万円
	正味財産 2,711億円		正味財産 189万円	

(2) 資産・負債・正味財産の内訳 【図1】

資産のうち、固定資産が84.1%を占めています。また、資産の60.5%が土地です。これは、平均地価の高い武蔵野市の特徴です。負債及び正味財産では、負債が全体の8.7%、正味財産が91.3%です。正味財産の比率が高いということは、資産形成について、現在までの世代ですでに負担し、将来の世代へ引き継ぐものが多いことを意味します。

(3) 資産形成と財源の関係 【表10】

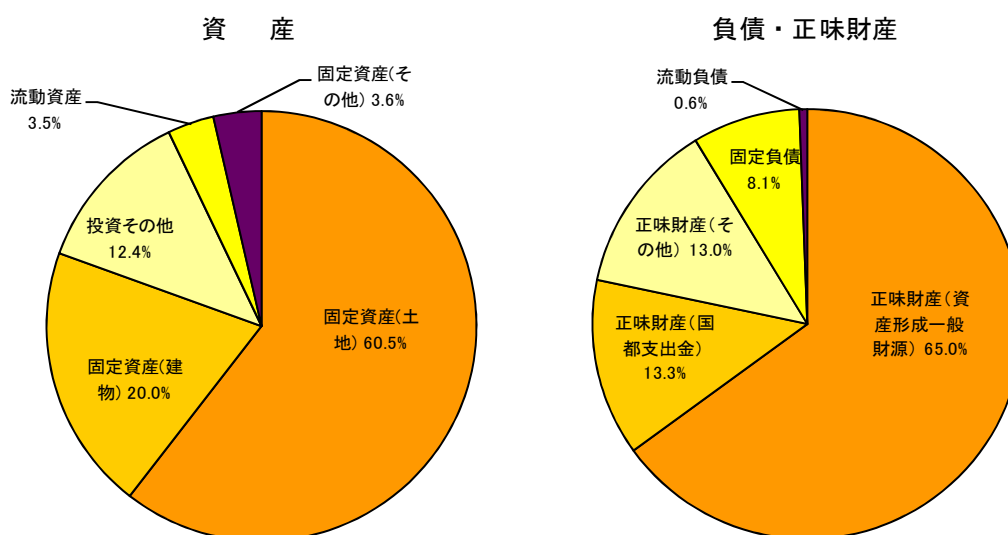
固定資産の財源で一般財源等の比率が78.2%と高いのは、現行の交付税制度になった昭和29年度以来、武蔵野市は普通交付税の不交付団体であり、資産形成にあたっては、主に自主財源である市税などにより手当てされてきたことを示しています。

また、建物・構築物の耐用年数と債務の償還期間について見ていくと、耐用年数が40年（道路・橋りょうは30年）であるのに対して、建設のために借り入れた市債の償還年数は、通常最長でも25年であり、市債の償還が終了してから耐用年数までの5年から15年の期間は、次の世代が市債の返済の負担なしで施設を利用することができるといえます。

【表9】財政状況の推移

年度	人口 (各年度末)	歳入決算 (A) 億円	資産 (B) 億円	負債 (C) 億円	正味財産 (D) 億円	正味財産比率 (D)/(B)%	資産規模 (B)/(A)倍	市民1人あたり (万円)		
								資産	負債	正味財産
23	136,043	601	2,795	316	2,479	88.7	4.7	205	23	182
24	139,535	588	2,800	292	2,508	89.6	4.8	201	21	180
25	141,584	623	2,846	275	2,571	90.3	4.6	201	19	182
26	142,899	658	2,904	268	2,636	90.8	4.4	203	19	184
27	143,630	685	2,971	260	2,711	91.3	4.3	207	18	189

【図1】資産、負債・正味財産の構成



【表10】資産形成とその財源

(単位：億円)

固定資産	26年度	27年度	構成比		財源	26年度	27年度	構成比	
			26年度	27年度				26年度	27年度
土地	1,775	1,799	72.5%	72.0%	国・都支出金	378	396	15.4%	15.8%
建物・構築物	615	596	25.1%	23.8%	市債	156	150	6.4%	6.0%
備品・車両	2	2	0.1%	0.1%	一般財源等	1,913	1,953	78.2%	78.2%
事業負担金	38	35	1.6%	1.4%					
建設仮勘定	17	67	0.7%	2.7%					
計	2,447	2,499	100.0%	100.0%	計	2,447	2,499	100.0%	100.0%

(4) 長期計画の分野別の資産形成（建物・構築物）

土地を除く固定資産の取得額と減価償却累計額を第五期長期計画の分野ごとにまとめたのが下記の表11の一覧です。取得価額のうち減価償却済の金額の割合を示す老朽化比率により資産の老朽化度合がわかります。平成27年度末時点の行政財産の老朽化比率は55.8%です。5年間の老朽化比率の推移は表12のとおりです。

【表11】長期計画分野別資産形成

分 野 別	取得価額 (A)	減価償却累計額 (B)	差引額	(単位：千円)
				老朽化比率 (B/A)
行政財産(道路・橋りょう含む)	130,847,688	72,956,625	57,891,063	55.8%
1 健康・福祉	6,542,243	4,400,300	2,141,943	67.3%
2 子ども・教育	36,166,754	19,832,524	16,334,230	54.8%
3 文化・市民生活	28,750,576	15,951,355	12,799,221	55.5%
4 緑・環境	3,679,343	1,289,580	2,389,763	35.0%
5 都市基盤	46,073,477	26,311,751	19,761,726	57.1%
インフラ	43,929,571	25,795,621	18,133,950	58.7%
その他	2,143,906	516,130	1,627,776	24.1%
6 行・財政	9,635,295	5,171,115	4,464,180	53.7%
普通財産	3,028,029	1,357,895	1,670,134	44.8%
合 計	133,875,717	74,314,520	59,561,197	55.5%

【表12】老朽化比率の経年比較

	23	24	25	26	27 年度
行政財産	49.5%	51.2%	52.4%	53.9%	55.8%
普通財産	36.2%	38.7%	40.9%	42.4%	44.8%
合 計	49.1%	50.9%	52.1%	53.6%	55.5%

(5) 市有施設等の更新コストと財源について

※ P32【表19】固定資産明細表参照

公共施設や都市インフラ等の固定資産は、減価償却により今年度は37億円分の価値が減少しました。その総額である減価償却累計額は、平成27年度末で792億円になり、物価水準の変化は反映されませんが、更新コストの下限の目安になります。また、第五期長期計画・調整計画の財政シミュレーションでは、公共施設や都市インフラを現状と同様の規模・仕様で更新した場合、平成52年度に財源不足になると試算しています。

市有施設等の更新コストが一時期に集中すると、後年度に過大な財政負担等を及ぼすこととなります。現在、公共施設保全整備の方針に基づき市有施設の計画的な維持管理を行い、供用期間を延ばすとともに、今後の公共施設及びサービスのあり方、既存施設の長寿命化・有効活用や総量縮減等の検討を行っています。結果を公共施設等総合管理計画としてまとめ、計画的に維持・更新を行い、健全な行財政運営を維持していきます。

(6) 市債の残高と返済能力

市債とは、道路や学校などの整備のために行う長期の借入金のことです。建設時点の市民だけでなく、その施設を利用する次の世代の市民にも費用負担を求めるという観点で、5年から25年かけて返済をし、世代間の公平性を保つための方法として位置づけられています。

平成27年度末の市債残高は172億円で、収入のうち一般財源446億円の0.39年分相当であり、市債残高は低い水準にあるといえます。一方、キャッシュ・フローでみると、平成27年度の市債の償還額は元金が17億円、利子が2億円、合計で19億円でした。これは、一般財源446億円の4.3%です。今後10年間の市債償還予定額をみると、平成28年度以降の償還額は9～19億円ですので、行政の簡素化・効率化を図りながら、十分返済していくことができる金額です。

【表13】 収入（一般財源）と市債残高

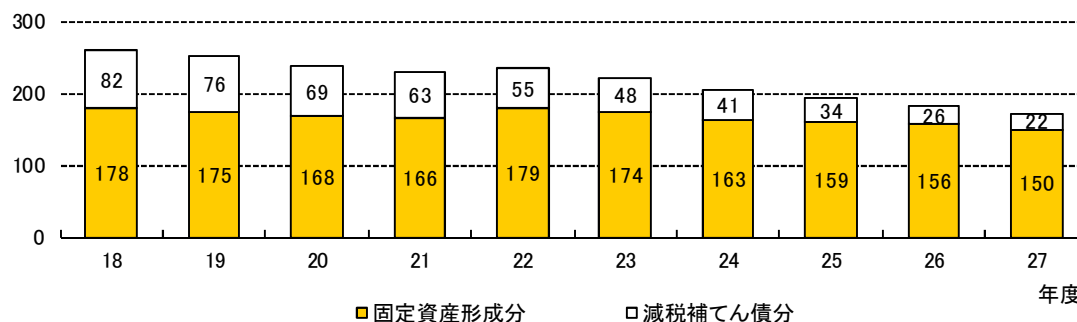
(単位：千円)

年度	収入（一般財源）(A)	市債残高(B)	(B/A)
平成23年度	39,965,743	22,155,118	0.56
平成24年度	39,463,818	20,372,525	0.52
平成25年度	40,343,080	19,256,080	0.48
平成26年度	42,085,641	18,180,140	0.43
平成27年度	44,591,161	17,235,129	0.39

※収入（一般財源）は、市税、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、地方交付税及び交通安全対策特別交付金の合計額としています。

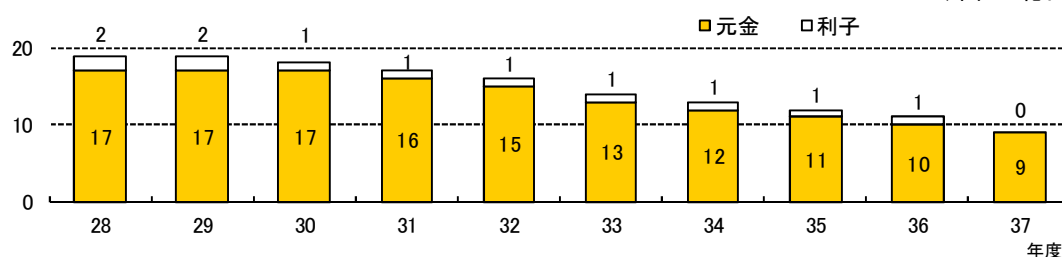
【図2】 市債残高の推移

(単位：億円)



【図3】 市債年度別元利償還予定額

(単位：億円)



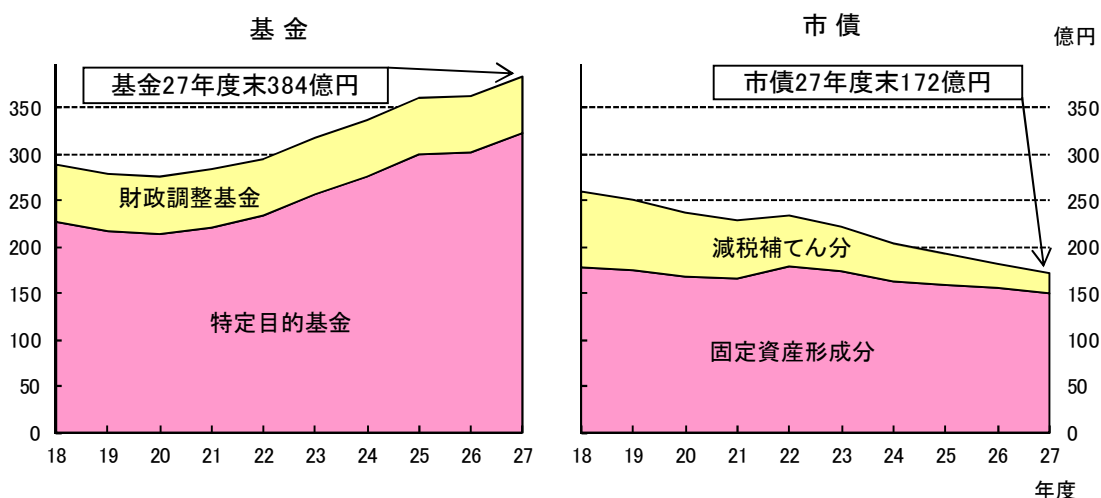
※新規の借入れはないものとして計算しています。

(7) 基金と市債の状況

市の貯金である基金の平成27年度末残高は384億円（財政調整基金61億円、公共施設整備基金、学校施設整備基金などの特定目的基金323億円）です。一方、市の借金である市債の残高は、172億円（固定資産形成分150億円、減税補てん分22億円）です。基金残高（貯金）が市債残高（借金）より212億円多く（前年比31億円増）、良好な財政状況にあるといえます。

基金は、目的ごとに事業実施のために積み立て、必要に応じて取り崩し、事業の財源とします。一方、市債は、世代間の公平性の観点から将来の税収により償還すべきもので、原則基金を取り崩して償還に充てることはありません。今後の市税収入、市債償還額の推移などを見ながら、世代間の公平性を保ちつつ、資産の形成及び市債の借入を行っていくことが重要です。

【図4】基金と市債の年度末残高の推移



(8) 市税等未収金の回収

平成27年度の市税等未収金は14億円で、前年度より2億9千万円減少しました。市税等未収金の一部が回収不能になることに備え、平成27年度は貸倒引当金9千万円（前年度比5千万円減）を計上しています。今後も財源の確保のため、市税の徴収率向上に努めていきます。

【表14】平成27年度貸倒引当金

(単位：千円)

	収入未済 A	不納欠損 B	小計 C=A+B	不納欠損率 D=B/C	貸倒引当金 A×D
市税	1,113,820	91,388	1,205,208	0.076	84,650
分担金・負担金	4,362	376	4,738	0.079	345
使用料・手数料	12,726	295	13,021	0.023	293
諸収入	260,506	4,609	265,115	0.017	4,429
合計	1,391,414	96,668	1,488,082	-	89,717

【表15】市税の徴収率(%)と不納欠損額

(単位：千円)

年度	23	24	25	26	27年度
市税徴収率	93.8	94.7	95.2	96.0	97.1
市税不納欠損額	247,105	133,862	164,705	120,260	91,388

◀ 行政コスト計算書 ▶

行政コスト計算書は、行政サービス（行政が提供する資産形成以外のすべてのサービス）のコストを計算するためのものです。発生主義会計に基づき、事業費や職員人件費などの「現金支出」と、減価償却費、退職給与引当金繰入や貸倒引当金繰入などの「非現金支出」との合計額を、行政サービスのフル・コストとして計算します。行政コスト計算書により行政サービスの受益と負担の公平性を見ることができます。

平成27年度の行政サービスコスト542億円に対し、収入は601億円であり、その収支差額は59億円となりました。市民1人当たりで見ると、行政サービスコストは37万7千円、収入は41万円8千円、収支差額は4万1千円となりました。

【表16】平成27年度武蔵野市行政コスト計算書

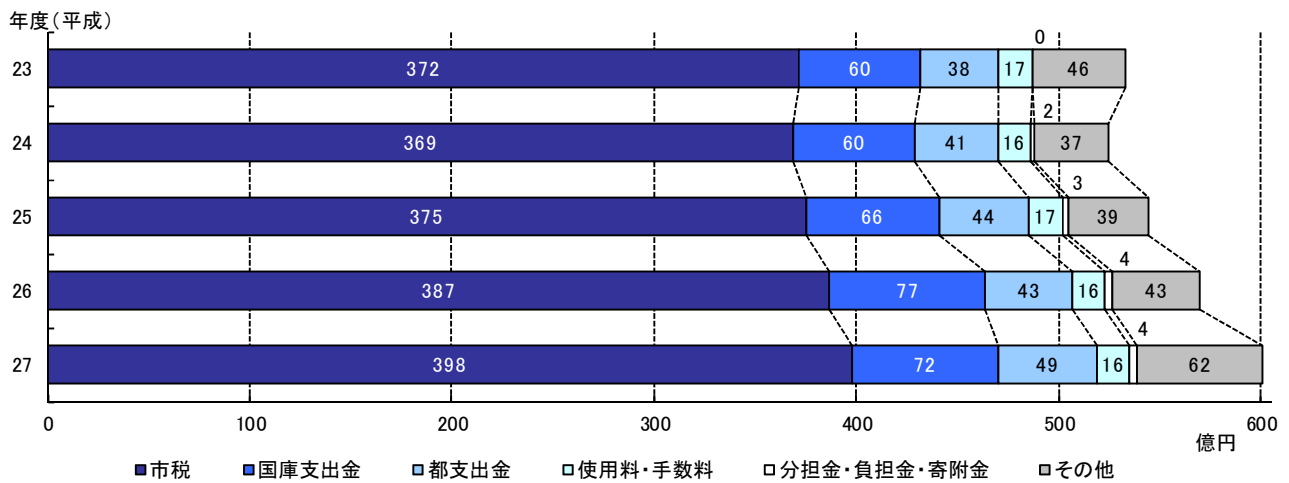
平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

項 目 名		27年度 (億円)	市民1人当たり (万円)
【収入の部】	市税	398	27.7
	国・都支出金	121	8.4
	使用料・手数料	16	1.1
	分担金・負担金・寄附金	4	0.3
	その他	62	4.3
	収 入 (合計)	601	41.8
【支出の部】	人件費	90	6.3
	物件費	136	9.4
	扶助費	139	9.7
	補助費等	60	4.2
	繰出金	54	3.7
	減価償却費	37	2.6
	その他	26	1.8
	支 出 (合計)	542	37.7
当期収支差額		59	4.1

(1) 収入の部

収入は、市税や地方消費税交付金、国庫支出金などの増があったため、前年度比31億円増の601億円となりました。平成27年度の市税は、所得割による個人市民税が3.5%増加、固定資産税が2.3%増加、法人市民税が6.2%増加し、398億円（収入の66.3%）となりました。今期は転入者の増加や金融機関からの納税により市税が増加し、地方消費税交付金も増加となりましたが、今後は法人実効税率引き下げなどの地方税財政制度改革、少子高齢化等の影響により、大きな伸びは期待できない状況にあります。

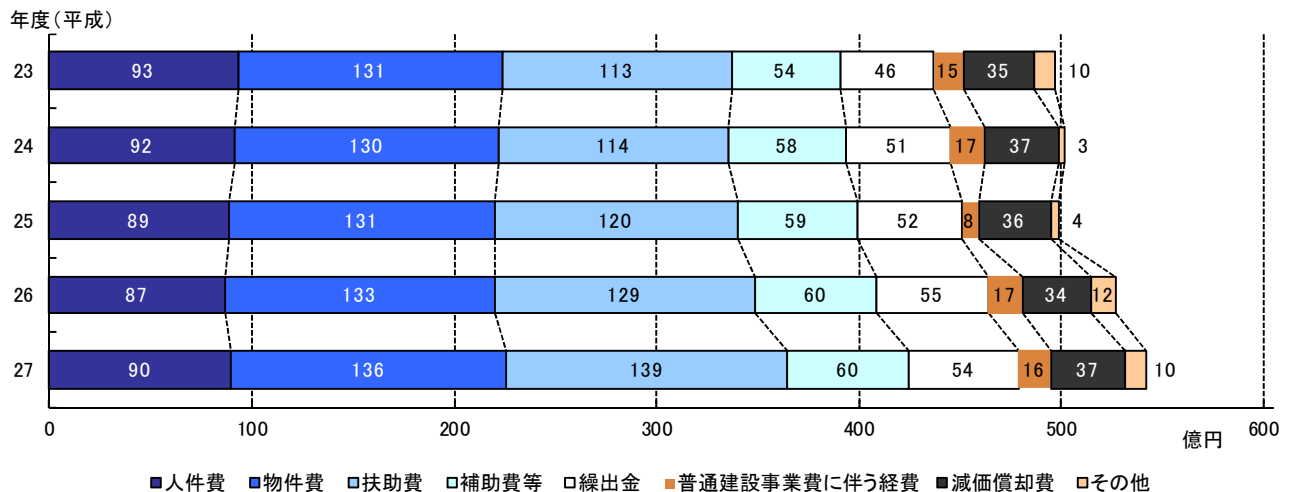
【図5】収入の推移



(2) 支出の部

支出は、扶助費10億円などの増により、前年度比15億円増の542億円となりました。

【図6】支出の推移



現金の支出を性質別にみると、金額が大きい上位3区分は、扶助費139億円、物件費136億円、人件費90億円です。中でも、扶助費は平成23年度比の約1.2倍と非常に大きく伸びています。

① 扶助費

扶助費の主な内容は、生活保護法による扶助事業（37億6千万円）、障害者自立支援給付等事業（27億6千万円）、保育所等運営委託・給付事業（26億5千万円）などがあります。平成27年度は前年度比10億1千万円の増加で、主に、入所児童数の増加に伴う保育所等運営委託・給付事業（7億1千万円）及び認可外保育施設助成事業（9千万円）の増加、障害者自立支援給付等事業の増加（2億8千万円）などがありました。

② 補助費等

補助費等の主な内容は、消防事務委託（15億7千万円）、東京たま広域資源循環組合負担金（3億8千万円）などがあります。平成27年度は前年度とほぼ同額で、主にプレミアム付商品券事業補助金の増加（7千万円）、子ども協会保育園事業補助金の減少（1億1千万円）などがありました。

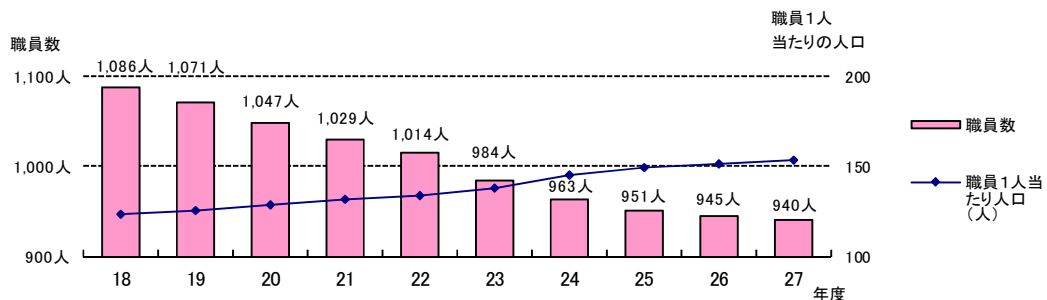
③ 繰出金

繰出金は各特別会計へ支出する経費です。国民健康保険事業会計繰出金（15億7千万円）、介護保険事業会計繰出金（15億3千万円）など4特別会計に支出しています。平成27年度は前年度比8千万円の減少で、主に、平成26年度に雨水貯留施設設置事業が完了したことに伴う下水道事業会計への繰出金の減少（1億円）などがありました。

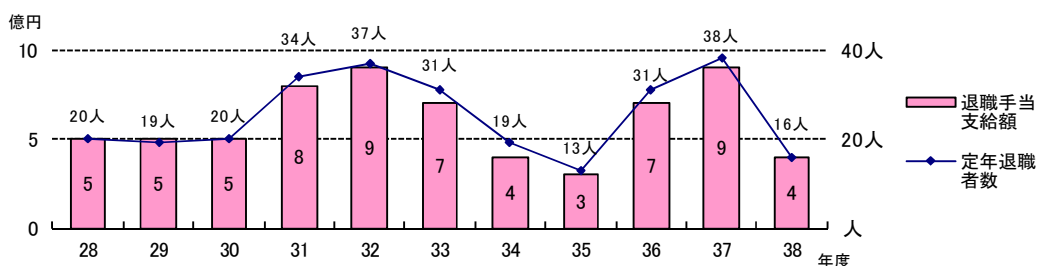
④ 人件費

人件費の主な内容は、職員給（28億円）、期末勤勉手当（13億円）、退職手当（7億円）などがあります。図7のとおり、職員数は毎年減少しており、過去10年間で146人減少しています。これとは対照的に職員一人当たりの人口は増えています。また、人件費の変動要因である退職手当の今後の見込みは図8のとおりです。

【図7】職員数、職員1人当たりの人口の推移



【図8】退職手当支給予定額と定年退職予定者数の推移



次に、現金の支出を目的別にみると、金額が大きい上位3区分は、民生費241億円、総務費71億円、教育費59億円となっています。【表17】

① 民生費

民生費の主な内容は、生活保護法による扶助事業（37億6千万円）、保育所等運営委託・給付事業（31億2千万円）、障害者自立支援給付等事業（29億2千万円）などがあります。

平成27年度の民生費は前年度比9億2千万円の増額で、主な理由として保育所等運営委託・給付事業（6億円3千万円）の増加、障害者自立支援給付等事業（3億円）などがありました。

② 総務費

総務費の主な内容は、市民文化会館の管理運営（4億6千万円）、住民情報系システム（3億7千万円）、庁舎の維持管理（3億5千万円）などがあります。

平成27年度の総務費は前年度比4億7千万円の増額で、退職手当（2億円）、国勢調査（8千万円）の増加などがありました。

③ 教育費

教育費の主な内容は、体育施設一般管理経費（7億8千万円）、給食調理業務（6億7千万円）、武蔵野プレイス管理運営（4億8千万円）などがあります。

平成27年度の教育費は前年度比2億3千万円の増額で、図書館電算システム改修（6千万円）などがありました。

【表17】 目的別現金支出の推移

項 目	平成26年度		平成27年度		増 減
	金 額	構成比	金 額	構成比	
議 会 費	435,775	0.9%	473,640	0.9%	37,865
総 務 費	6,677,261	13.7%	7,149,280	14.2%	472,019
民 生 費	23,169,017	47.4%	24,088,033	47.9%	919,016
衛 生 費	4,893,803	10.0%	4,880,076	9.7%	△ 13,727
労 働 費	239,745	0.5%	242,316	0.5%	2,571
農 業 費	55,958	0.1%	73,987	0.1%	18,029
商 工 費	391,193	0.8%	480,498	1.0%	89,305
土 木 費	3,478,510	7.1%	3,262,791	6.5%	△ 215,719
消 防 費	1,872,415	3.8%	1,871,317	3.7%	△ 1,098
教 育 費	5,643,436	11.6%	5,869,833	11.7%	226,397
災 害 復 旧 費	0	0.0%	0	0.0%	0
公債費（利子分）	262,226	0.5%	233,330	0.5%	△ 28,896
普通建設事業に伴う経費	1,749,654	3.6%	1,632,090	3.3%	△ 117,564
合 計（現金による支出）	48,868,993	100.0%	50,257,191	100.0%	1,388,198

性質別と目的別をクロスしてみると、次のとおりになります。【表18】

- ① 人件費では、市役所の行政一般を受け持つ**総務費**が最も多く36億円となっています。これは退職手当を総務費から支出していることが大きな理由です。2番目は福祉を主に行う**民生費**20億円で、市立保育園など福祉関連施設の従事職員数が多いことなどによります。
- ② 物件費では、**教育費**が最も多く38億円で、給食調理業務、武蔵野プレイスや総合体育館などの管理運営委託などが理由です。2番目は保健衛生やごみ処理などを行っている**衛生費**36億円で、健康診査やごみ・資源物収集業務、クリーンセンターの運転管理業務委託です。3番目は**総務費**30億円で、市民文化会館などの文化施設の管理運営委託や住民情報システムのサービス利用料などがあります。
- ③ 扶助費は、**民生費**138億円がそのほとんどです。生活保護費、障害者自立支援給付費、福祉手当、児童手当、乳幼児及び義務教育就学児医療費助成などがあります。なお、民間保育所の運営委託料・施設型給付費や認証保育所運営費等補助金も扶助費に含まれます。
- ④ 補助費等は、**民生費**が最も多く20億円で、(公財)子ども協会への保育園事業補助金が主なものです。2番目に**消防費**16億円で、東京都への消防事務委託料などになります。
- ⑤ 繰出金については、**民生費**46億円は国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の各特別会計に対する繰出金で、**土木費**8億円は下水道事業会計に対する繰出金です。

【表18】 目的別性質別現金支出

(単位：千円)

性質別 目的別	人件費	物件費	維持補修費	扶助費	補助費等	繰出金	公債費 利子分	普通建設事業 に伴う経費	現金支出
議会費	426,592	36,496			10,552				473,640
総務費	3,640,320	2,962,353	70,834		475,773				7,149,280
民生費	1,998,075	1,730,774	30,439	13,762,889	2,023,616	4,542,240			24,088,033
衛生費	572,519	3,573,003	4,425	7,037	723,092				4,880,076
労働費	12,865	153,948			75,503				242,316
農業費	47,852	15,682	1,424		9,029				73,987
商工費	91,277	108,614	751		279,856				480,498
土木費	848,202	1,020,517	349,089		203,128	841,855			3,262,791
消防費	57,852	191,935	5,300		1,616,230				1,871,317
教育費	1,323,044	3,765,583	114,886	93,490	572,830				5,869,833
公債費 (利子分)							233,330		233,330
普通建設事業 に伴う経費								1,632,090	1,632,090
現金支出 合計	9,018,598	13,558,905	577,148	13,863,416	5,989,609	5,384,095	233,330	1,632,090	50,257,191

《 キャッシュ・フロー計算書 》

(1) キャッシュ・フロー計算書の見方

キャッシュ・フロー計算書は、行政活動を資金の流れから見るための情報で、『行政サービス』、『資産形成』、『財務』の3つの活動区分に分けて説明するものです。

① 行政サービス

福祉、子ども・教育分野など市民生活を支える様々な公的なサービスの提供に関するものです。支出は503億円（行政コスト計算書の現金による支出と等しい）でした。それに対し、市税などの収入が599億円あり、収支差額は96億円で、これらを資産形成収支と財務活動収支にあてました。

② 資産形成

道路新設や施設の大規模改修等、資産形成に関するものです。支出は92億円でした。その直接的な財源は国庫支出金や都支出金などの収入24億円ですので、差引68億円の資金不足となっています。そのため、市債や基金からの繰入金等が充てられています。

③ 財務活動

市債の借入や償還、基金の積立てや取崩しによる資金の運用、調達に関するものです。収入は、市債の借入8億円、基金からの繰入金15億円などで23億円でした。支出は、市債の元金償還17億円や基金への積立金37億円、(一財)武蔵野市開発公社への貸付金8億円などで62億円でした。計画的な市債の返済と基金の積み立てを進めたことと臨時の貸付を行ったため、差し引き39億円の赤字となりました。

《まとめ》

行政サービスの収支差額96億円、資産形成の収支差額△68億円、財務活動の収支差額△39億円、3つを合計した△11億円が当期の収支差額です。前期の繰越金に当期の収支差額を加えて、当期末の歳計現金残高は29億円となりました。

(2) キャッシュ・フロー計算書の年度別推移について

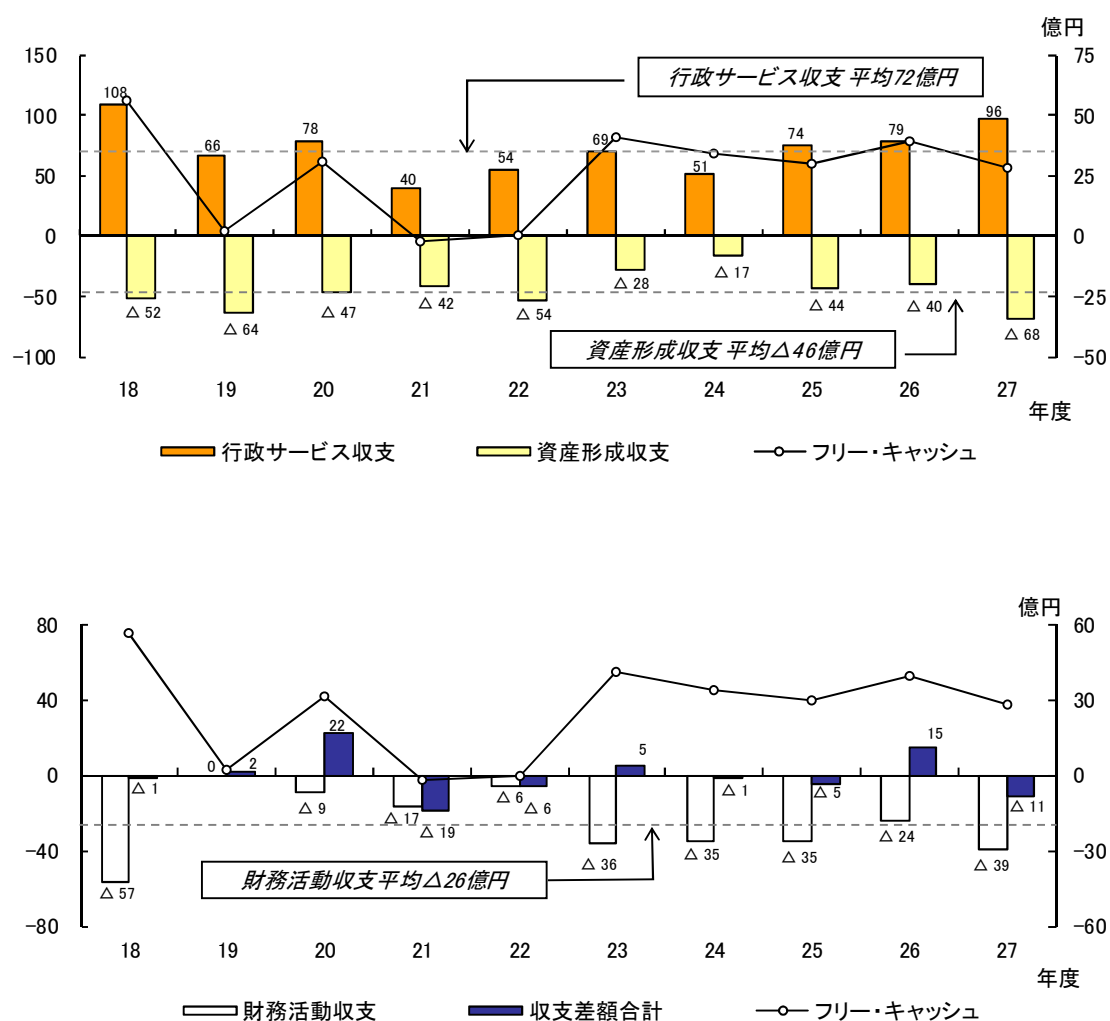
平成18年度決算以降のキャッシュ・フロー計算書の推移は図9のとおりです。行政サービス収支と資産形成収支の合計をフリー・キャッシュ・フローといいます。フリー・キャッシュ・フローをもとに、市債を返済したり、基金を積み立てたりします。逆に、フリー・キャッシュ・フローが赤字になると、市債の借入や基金の取り崩しにより対応しなければなりません。

平成27年度は、支出は扶助費や人件費が増加したため全体では14億円増加し、収入は市税や地方消費税交付金、都支出金等で31億円増加しました。行政サービス収支は前年度比17億円増加し、96億円と引き続き大きな黒字を確保しています。

その一方で、新武蔵野クリーンセンター（仮称）建設事業の本格化により資産形成収支の赤字が増加したため、フリー・キャッシュ・フローは前年度比11億円減少し、28億円の黒字となりました。このため、計画的な市債の返済を進めるとともに今後の公共施設や学校施設等の更新に備えて基金の積立を行い、また、（一財）武蔵野市開発公社へ貸付を行った結果、財務活動収支は前年度比15億円増の39億円の赤字となりました。資金の流れをみると、21年度、22年度は武蔵野プレイス建設工事等の資産形成（投資活動）に、23年度から26年度は財務活動（基金の積立等）に、27年度は新武蔵野クリーンセンター（仮称）建設工事等の資産形成（投資活動）に大きな支出をしました。

今後、市税の大幅な増加が見込まれない中で、扶助費などの経常的な支出や公共施設の改修や更新がさらに増えることが予想されます。このことから、フリー・キャッシュ・フローが黒字の時に財務活動支出（市債の返済や基金の積立）を積極的に行っていく必要があります。

【図9】キャッシュ・フロー計算書の推移



2 一般会計財務諸表

平成27年度 武蔵野市貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:千円)

借方	金額	構成比	貸方	金額	構成比
【資産の部】			【負債の部】		
1 流動資産			1 流動負債		
(1) 歳計現金(形式収支)	2,923,636	1.0%	(1) 市債翌年度償還予定額	1,694,255	0.6%
(2) 財政調整基金	6,098,157	2.0%	① 固定資産形成分	1,362,733	
(3) 市税等未収金	1,391,414	0.5%	② 減税補てん分	331,522	
(4) 貸倒引当金	△ 89,717	0.0%	(2) 市税等未払金	70	0.0%
流動資産合計	10,323,490	3.5%	流動負債合計	1,694,325	0.6%
2 固定資産			2 固定負債		
(1) 土地	179,887,691	60.5%	(1) 市債(翌年度償還予定額を除く)	15,540,874	5.2%
① 道路・橋りょう	81,148,778		① 固定資産形成分	13,615,007	
② 行政財産	89,749,764		② 減税補てん分	1,925,867	
③ 普通財産	8,989,149		(2) 退職給与引当金	8,715,798	2.9%
(2) 建物・構築物	59,561,197	20.0%			
① 道路・橋りょう	18,133,950		固定負債合計	24,256,672	8.1%
② 行政財産	39,757,113		負債合計	25,950,997	8.7%
③ 普通財産	1,670,134				
(3) 備品・車両	189,907	0.1%	【正味財産の部】		
① 備品	70,183		(1) 国・都支出金	39,571,913	13.3%
② 車両	119,724		(2) 分担金・負担金	242,396	0.1%
(4) 事業負担金	3,531,288	1.2%	(3) 積立金	38,415,172	12.9%
(5) 建設仮勘定	6,707,410	2.3%	(4) 資産形成一般財源	192,901,974	65.0%
固定資産合計	249,877,493	84.1%	正味財産合計	271,131,455	91.3%
3 投資その他			負債・正味財産合計	297,082,452	100.0%
(1) 出資金及び有価証券	2,208,481	0.7%			
① 出資金(出えん金)	2,166,931				
② 有価証券	41,550				
(2) 貸付金	2,355,973	0.8%			
(3) 基金	32,317,015	10.9%			
投資その他合計	36,881,469	12.4%			
資産合計	297,082,452	100.0%			

武蔵野市貸借対照表(前年度比較)

(単位:千円)

借方	26年度	27年度	増減	貸方	26年度	27年度	増減
【資産の部】				【負債の部】			
1 流動資産				1 流動負債			
(1) 歳計現金(形式収支)	4,031,236	2,923,636	△ 1,107,600	(1) 市債翌年度償還予定額	1,691,011	1,694,255	3,244
(2) 財政調整基金	6,095,324	6,098,157	2,833	① 固定資産形成分	1,366,134	1,362,733	△ 3,401
(3) 市税等未収金	1,678,534	1,391,414	△ 287,120	② 減税補てん分	324,877	331,522	6,645
(4) 貸倒引当金	△ 140,036	△ 89,717	50,319	(2) 市税等未払金	120	70	△ 50
流動資産合計	11,665,058	10,323,490	△ 1,341,568	流動負債合計	1,691,131	1,694,325	3,194
2 固定資産				2 固定負債			
(1) 土地	177,489,467	179,887,691	2,398,224	(1) 市債(翌年度償還予定額を除く)	16,489,129	15,540,874	△ 948,255
① 道路・橋りょう	79,337,150	81,148,778	1,811,628	① 固定資産形成分	14,231,740	13,615,007	△ 616,733
② 行政財産	88,608,228	89,749,764	1,141,536	② 減税補てん分	2,257,389	1,925,867	△ 331,522
③ 普通財産	9,544,089	8,989,149	△ 554,940	(2) 退職給与引当金	8,609,892	8,715,798	105,906
(2) 建物・構築物	61,485,351	59,561,197	△ 1,924,154	固定負債合計	25,099,021	24,256,672	△ 842,349
① 道路・橋りょう	18,258,769	18,133,950	△ 124,819	負債合計	26,790,152	25,950,997	△ 839,155
② 行政財産	41,475,759	39,757,113	△ 1,718,646				
③ 普通財産	1,750,823	1,670,134	△ 80,689	【正味財産の部】			
(3) 備品・車両	218,980	189,907	△ 29,073	(1) 国・都支出金	37,818,215	39,571,913	1,753,698
① 備品	69,415	70,183	768	(2) 分担金・負担金	244,389	242,396	△ 1,993
② 車両	149,565	119,724	△ 29,841	(3) 積立金	36,263,711	38,415,172	2,151,461
(4) 事業負担金	3,772,460	3,531,288	△ 241,172	(4) 資産形成一般財源	189,278,200	192,901,974	3,623,774
(5) 建設仮勘定	1,767,760	6,707,410	4,939,650	正味財産合計	263,604,515	271,131,455	7,526,940
固定資産合計	244,734,018	249,877,493	5,143,475	負債・正味財産合計	290,394,667	297,082,452	6,687,785
3 投資その他							
(1) 出資金及び有価証券	2,208,481	2,208,481	0				
① 出資金(出えん金)	2,166,931	2,166,931	0				
② 有価証券	41,550	41,550	0				
(2) 貸付金	1,618,723	2,355,973	737,250				
(3) 基金	30,168,387	32,317,015	2,148,628				
投資その他合計	33,995,591	36,881,469	2,885,878				
資産合計	290,394,667	297,082,452	6,687,785				

平成27年度 武蔵野市行政コスト計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

項目名		金額	構成比	
【収入の部】	1 現金による収入	市税	39,828,735	66.3%
		国庫支出金	7,236,562	12.0%
		都支出金	4,845,433	8.1%
		使用料・手数料	1,556,892	2.6%
		分担金・負担金・寄附金	443,460	0.7%
		地方消費税交付金	3,574,055	5.9%
		地方特例交付金	40,478	0.1%
		その他 *1	2,356,858	3.9%
		現金による収入 計	59,882,473	99.6%
	2 その他の収入	国・都支出金取崩額	505,097	0.9%
		分担金・負担金・寄附金取崩額	1,993	0.0%
		市税等未収金減少額	△ 287,120	△0.5%
		市税等未払金増加額	50	0.0%
		雑益	0	0.0%
		その他の収入 計	220,020	0.4%
収入 合計		60,102,493	100.0%	
【支出の部】	1 現金による支出	人件費	9,018,598	16.7%
		物件費	13,558,905	25.0%
		維持補修費	577,148	1.1%
		扶助費	13,863,416	25.6%
		補助費等	5,989,609	11.1%
		公債費(利子分)	233,330	0.4%
		繰出金	5,384,095	9.9%
		災害復旧事業費	0	0.0%
		普通建設事業に伴う経費	1,632,090	3.0%
		現金による支出 計	50,257,191	92.8%
		2 その他の支出	貸倒引当金繰入額	△ 50,319
	減価償却費		3,716,267	6.9%
	① 道路・橋りょう		1,242,321	
	② 建物・構築物		2,132,330	
	③ 備品		10,779	
	④ 車両		39,310	
	⑤ 事業負担金		291,527	
	有形固定資産除却損等		117,012	0.2%
	退職給与引当金繰入額		105,906	0.2%
	減価償却費(追加償却)		11,197	0.1%
	その他の支出 計	3,900,063	7.2%	
支出 合計		54,157,254	100.0%	
当期収支差額		5,945,239		

*1 その他には、地方譲与税、利子割交付金、財産収入、諸収入などが含まれています。

平成27年度 武蔵野市正味財産増減表

(単位:千円)

項目名	金額
期首正味財産残高	263,604,515
当期収支差額	5,945,239
資産形成に関する収支	1,581,701
国・都支出金・使用料・負担金等	2,273,506
財産収入・諸収入・その他	△ 184,715
国・都支出金・負担金等取崩額	△ 507,090
正味財産増加額	7,526,940
期末正味財産残高	271,131,455

武蔵野市行政コスト計算書(前年度比較)

(単位:千円)

項目名		26年度	27年度	増減
【収入の部】	1 現金による収入			
	市税	38,695,467	39,828,735	1,133,268
	国庫支出金	7,631,177	7,236,562	△ 394,615
	都支出金	4,318,896	4,845,433	526,537
	使用料・手数料	1,594,949	1,556,892	△ 38,057
	分担金・負担金・寄附金	409,619	443,460	33,841
	地方消費税交付金	2,135,133	3,574,055	1,438,922
	地方特例交付金	45,122	40,478	△ 4,644
	その他*	1,945,237	2,356,858	411,621
	現金による収入計	56,775,600	59,882,473	3,106,873
	2 その他の収入			
	国・都支出金取崩額	482,883	505,097	22,214
	分担金・負担金・寄附金取崩額	570	1,993	1,423
	市税等未収金減少額	△ 319,849	△ 287,120	32,729
市税等未払金増加額	780	50	△ 730	
雑益	0	0	0	
その他の収入計	164,384	220,020	55,636	
収入合計	56,939,984	60,102,493	3,162,509	
【支出の部】	1 現金による支出			
	人件費	8,694,317	9,018,598	324,281
	物件費	13,331,247	13,558,905	227,658
	維持補修費	527,514	577,148	49,634
	扶助費	12,857,503	13,863,416	1,005,913
	補助費等	5,985,604	5,989,609	4,005
	公債費(利子分)	262,226	233,330	△ 28,896
	繰出金	5,460,928	5,384,095	△ 76,833
	災害復旧事業費	0	0	0
	普通建設事業に伴う経費	1,749,654	1,632,090	△ 117,564
	現金による支出計	48,868,993	50,257,191	1,388,198
	2 その他の支出			
	貸倒引当金繰入額	△ 19,501	△ 50,319	△ 30,818
	減価償却費	3,413,155	3,716,267	303,112
	① 道路・橋りょう	933,008	1,242,321	309,313
	② 建物・構築物	2,133,096	2,132,330	△ 766
	③ 備品	11,466	10,779	△ 687
	④ 車両	44,707	39,310	△ 5,397
	⑤ 事業負担金	290,878	291,527	649
	有形固定資産除却損	45,773	117,012	71,239
	退職給与引当金繰入額	372,152	105,906	△ 266,246
	減価償却費(追加償却)	193	11,197	11,004
その他支出計	3,811,772	3,900,063	88,291	
支出合計	52,680,765	54,157,254	1,476,489	
当期収支差額	4,259,219	5,945,239	1,686,020	

武蔵野市正味財産増減表(前年度比較)

(単位:千円)

項目名	26年度(A)	27年度(B)	(B)-(A)
期首正味財産残高	257,149,184	263,604,515	6,455,331
当期収支差額	4,259,219	5,945,239	1,686,020
資産形成に関する収支	2,196,112	1,581,701	△ 614,411
国・都支出金・使用料・負担金等	2,389,686	2,273,506	△ 116,180
財産収入・諸収入・その他	289,879	△ 184,715	△ 474,594
国・都支出金・負担金等取崩額	△ 483,453	△ 507,090	△ 23,637
正味財産増加額	6,455,331	7,526,940	1,071,609
期末正味財産残高	263,604,515	271,131,455	7,526,940

平成27年度 武蔵野市キャッシュ・フロー計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

項目名		金額
【行政サービスに関する収支】	市税	39,828,735
	国庫支出金	7,236,562
	都支出金	4,845,433
	使用料・手数料	1,556,892
	分担金・負担金・寄附金	443,460
	地方消費税交付金	3,574,055
	地方特例交付金	40,478
	その他*	2,356,858
	収入計	59,882,473
	人件費	9,018,598
	物件費	13,558,905
	維持補修費	577,148
	扶助費	13,863,416
	補助費等	5,989,609
	公債費(利子分)	233,330
	繰出金	5,384,095
	災害復旧事業費	0
	普通建設事業に伴う経費	1,632,090
	支出計	50,257,191
	行政サービスに関する収支差額	
【資産形成に関する収支】	国庫支出金	991,771
	都支出金	1,267,024
	使用料・手数料	14,711
	分担金・負担金・寄附金	0
	財産収入・諸収入	76,895
	出資金回収	0
	収入計	2,350,401
	普通建設事業費	9,168,575
	出資金及び有価証券	0
	繰出金	0
支出計	9,168,575	
資産形成に関する収支差額		△ 6,818,174
【財務活動に関する収支】	市債(減税補てん分)	0
	市債(固定資産形成分等)	746,000
	基金からの繰入金	1,504,830
	貸付金元金回収額	454
	収入計	2,251,284
	公債費(元金分)	1,691,011
	貸付金	818,690
	積立金	3,656,291
	支出計	6,165,992
財務活動に関する収支差額		△ 3,914,708
収支差額合計		△ 1,107,600
前年度繰越金		4,031,236
当年度歳計現金(形式収支)		2,923,636

*その他には、地方譲与税、利子割交付金、財産収入、諸収入などが含まれています。

武蔵野市キャッシュ・フロー計算書(前年度比較)

(単位:千円)

項目名	26年度	27年度	増減
【行政サービスに関する収支】			
市税	38,695,467	39,828,735	1,133,268
国庫支出金	7,631,177	7,236,562	△ 394,615
都支出金	4,318,896	4,845,433	526,537
使用料・手数料	1,594,949	1,556,892	△ 38,057
分担金・負担金・寄附金	409,619	443,460	33,841
地方消費税交付金	2,135,133	3,574,055	1,438,922
地方特例交付金	45,122	40,478	△ 4,644
その他*	1,945,237	2,356,858	411,621
収入計	56,775,600	59,882,473	3,106,873
人件費	8,694,317	9,018,598	324,281
物件費	13,331,247	13,558,905	227,658
維持補修費	527,514	577,148	49,634
扶助費	12,857,503	13,863,416	1,005,913
補助費等	5,985,604	5,989,609	4,005
公債費(利子分)	262,226	233,330	△ 28,896
繰出金	5,460,928	5,384,095	△ 76,833
災害復旧事業費	0	0	0
普通建設事業に伴う経費	1,749,654	1,632,090	△ 117,564
支出計	48,868,993	50,257,191	1,388,198
行政サービスに関する収支差額	7,906,607	9,625,282	1,718,675
【資産形成に関する収支】			
国庫支出金	950,799	991,771	40,972
都支出金	1,420,581	1,267,024	△ 153,557
使用料・手数料	16,428	14,711	△ 1,717
分担金・負担金・寄附金	1,878	0	△ 1,878
財産収入・諸収入	82,131	76,895	△ 5,236
出資金回収	0	0	0
収入計	2,471,817	2,350,401	△ 121,416
普通建設事業費	6,488,813	9,168,575	2,679,762
出資金及び有価証券	0	0	0
繰出金	0	0	0
支出計	6,488,813	9,168,575	2,679,762
資産形成に関する収支差額	△ 4,016,996	△ 6,818,174	△ 2,801,178
【財務活動に関する収支】			
市債(減税補てん分)	0	0	0
市債(固定資産形成分等)	1,111,400	746,000	△ 365,400
基金からの繰入金	2,805,301	1,504,830	△ 1,300,471
貸付金元金回収額	157,953	454	△ 157,499
収入計	4,074,654	2,251,284	△ 1,823,370
公債費(元金分)	2,187,340	1,691,011	△ 496,329
貸付金	1,243,612	818,690	△ 424,922
積立金	2,991,072	3,656,291	665,219
支出計	6,422,024	6,165,992	△ 256,032
財務活動に関する収支差額	△ 2,347,370	△ 3,914,708	△ 1,567,338
収支差額合計	1,542,241	△ 1,107,600	△ 2,649,841
前年度繰越金	2,488,995	4,031,236	1,542,241
当年度歳計現金(形式収支)	4,031,236	2,923,636	△ 1,107,600

3 一般会計財務諸表に対する注記

《 重要な会計方針 》

(1) 基本的な考え方について

財務諸表全体については、決算統計の積み上げ方式を基本としつつ、固定資産については、公有財産台帳及び備品台帳からその残高を確認し、個別資産の取得価額を把握し積み上げる方法で作成しています。

(2) 資産・負債・正味財産の考え方

資産とは、将来にわたり公共サービスを提供することができる能力及び将来の経済的便益を表しています。これは、次世代が受けることのできるサービスといえます。

負債とは、過去の取引から生じた現在の債務であり、これを履行するために経済資源の流出をもたらすものです。これは、いわば次世代が負担する借金などといえます。

正味財産とは、資産と負債の差額ですが、資産形成における納税者からの財源を表しています。これは、現在までの世代がすでに負担し、次の世代に引き継ぐ正味価値といえます。世代間の受益と負担の関係や、財政運営の状況を判断するうえで参考になる数値といえます。

(3) 資産の評価基準

資産形成とその財源の関係を明らかにするという目的から、原則として取得原価により計上しています。

(4) 収入・支出などの認識方法について

市の会計年度は、4月1日に始まり3月31日をもって終了しますが、その後、出納整理期間（4月1日から5月31日）があり、この間も多く現金収支があるため、出納閉鎖日（5月31日）における資産・負債・正味財産を3月末日のものとして計上しています。

(5) 固定資産の計上方法について

① 道路・橋りょう

公有財産台帳には道路・橋りょうについて、法令上記載が要求されておらず、取得価額などに関する情報がないため、決算統計の普通建設事業費を集計し固定資産として計上しています。ただし、決算統計が現在の形式となったのが、昭和45年度であり、昭和44年度以前のものは含まれていません。

② 行政財産・普通財産

公有財産台帳に掲載されている取得価額を、行政財産・普通財産に分けて集計しています。また、建物・構築物について大規模修繕を行った場合は、各年度・施設ごとに3千万円以上を要したものを資本的な支出とみなし、資産として計上しています。

③ 事業負担金について

東京都や他の自治体が事業主体として行う道路や鉄道連続立体交差事業に対して、市が負担金などを支出する場合、市に法的所有権はないものとみなしています。しかし、市民サービスを継続的に提供できるといった経済的な効果に着目して、その年度の費用として計上するのではなく、固定資産として計上しています。

(6) 固定資産の減価償却について

項 目		作成資料	減価償却方法	耐用年数	残存価額
道路・橋りょう		決算統計	定額法	30年	なし
建物・構築物		公有財産台帳	定額法	40年	1円
備品・車両		備品台帳	定額法	10年	1円
事業負担金	道路・橋りょう	決算統計	定額法	21年	なし
	建物・構築物	決算統計	定額法	28年	なし

① 道路・橋りょう

決算統計では、個々の路線別の取得価額が把握できないので備忘記録を残す必要性はないと考え、残存価額は「なし」としています。耐用年数については、過去の事業執行における平均的な数値（年間の平均道路改良率約3.3%）を参考に、30年としました。

② 建物・構築物及び備品・車両

残存価額1円まで減価償却を行っています。耐用年数は法人税法上の耐用年数を参考に定めています。

③ 事業負担金

市に所有権がないものとみなしていることから、残存価額は「なし」とし、耐用年数について通常の7割の期間で早期に償却することとしています。

(7) 引当金

① 貸倒引当金

市税等未収金の一部が回収不能になることに備え、引当金として計上しました。

② 退職給与引当金

将来における市職員に対する退職手当の支給に備えるための引当金です。退職給付会計の考え方をもとに、定年による退職手当支給見込額のうち「現在までに発生していると認められる額」を現在価値に割り引いた金額を負債として計上しています。

◀ 注記事項 ▶

【資産の部】

(1) 流動資産

① 歳計現金

歳計現金は、歳入決算額から歳出決算額を差し引いた額であり、決算額は出納閉鎖時点のものです（形式収支）。

② 財政調整基金

財政調整基金は、各年度の収支差額の一部を積み立て、年度間の財源調整を図るためのものです。経済変動などによる財源不足や緊急に実施することが必要な事業などの財源に充てられます。

③ 市税等未収金

年度末における市税、分担金・負担金、使用料・手数料、諸収入の未収入金額です。

(2) 固定資産

固定資産とは、土地、道路、橋りょう、建物、備品、車両など、通常1年を超えて長期に所有する資産のことです。資産の種類ごとの金額は表19のとおりです。

【表19】固定資産明細表

(単位：百万円)

資産の種類	前期末 取得価額	当期中 増加額	当期中 減少額	当期末 取得価額	当期末 減価償却 累計額	当期中 償却額	差引当期末 残高
(1) 土地	177,490	2,953	555	179,888	-	-	179,888
① 道路・橋りょう	79,337	1,812		81,149	-	-	81,149
② 行政財産	88,609	1,141		89,750	-	-	89,750
③ 普通財産	9,544		555	8,989	-	-	8,989
(2) 建物・構築物	132,502	1,580	206	133,876	74,315	3,376	59,561
① 道路・橋りょう	42,812	1,118		43,930	25,796	1,243	18,134
② 行政財産	86,649	462	193	86,918	47,161	2,057	39,757
③ 普通財産	3,041		13	3,028	1,358	76	1,670
(3) 備品・車両	1,326	33	102	1,257	1,067	50	190
① 備品	743	23	46	720	650	10	70
② 車両	583	10	56	537	417	40	120
(4) 事業負担金	7,321	50		7,371	3,840	291	3,531
(5) 建設仮勘定	1,768	4,939		6,707	-	-	6,707
固定資産計	320,407	9,555	863	329,099	79,222	3,717	249,877

(1) 土地、(2) 建物・構築物

① 道路・橋りょう

市民生活の基盤となるインフラ資産として、市が所有する道路・橋りょうなどです。

増 道路用地(18億円)、都市計画道路3・3・23号線(武蔵境)(2億円)、景観道路事業(1億円) など

② 行政財産

市民サービスを行うために直接使用される市役所、学校、文化施設、体育施設、公園、福祉施設などです。

増 農業ふれあい公園用地(拡張)(4億円)、東町一丁目そよかぜ緑地用地(4億円)
クリーンセンター焼却設備整備(2億円) など

減 武蔵境駅北口暫定自転車駐車場などの除却(2億円)

③ 普通財産

直接に行政目的のために使用されない、土地や建物です。具体的には、災害対策職員住宅、諸用地、代替用地など、また、都立施設などに貸している市所有の土地も含まれます。

減 代替用地の売却(5億5千万円)

(3) 備品・車両

市が所有する取得価額100万円以上の備品、車両です。備品の主なものは、防災機器、学校給食の厨房機器、公害測定機器、医療機器などです。車両の主なものは、ごみ収集車、給食運搬車などの市の業務で使用する自動車です。

買替 バasketゴール、入浴介助リフト、庁用車 など

減 放送設備機器、ごみ収集車 など

(4) 事業負担金

東京都や他の自治体が事業主体として行う道路や鉄道連続立体交差などの建設事業に対して、市が支出した金額の累計額です。

増 都道123号線拡幅整備事業

(5) 建設仮勘定

平成27年度以前に経費を支出した建設事業のうち、施設の引渡しが未了または建設が複数年に渡るため公有財産台帳に登載されていないものを、建設仮勘定として計上しました。

内訳 新武蔵野クリーンセンター(仮称)(56億4千万円)、市民文化会館改修(10億7千万円)

(3) 投資その他

① 出資金及び有価証券

出資金及び有価証券は、取得価額を計上しました。このうち、財政援助出資団体は連結対象になります（P43 Ⅲ連結財務諸表参照）。

【表20】出資金（出えん金）一覧

(単位：千円)

項 目		金 額
財政援助出資団体	(一財) 武蔵野市開発公社	10,000
	武蔵野市土地開発公社	5,000
	(公財) 武蔵野市福祉公社	415,995
	(公財) 武蔵野文化事業団	800,000
	(公財) 武蔵野健康づくり事業団	400,000
	(公財) 武蔵野生涯学習振興事業団	500,000
	(社福) 武蔵野	5,000
	(公財) 武蔵野市国際交流協会	3,000
	(公財) 武蔵野市子ども協会	3,000
(一財) 武蔵野市給食・食育振興財団	3,000	
その他の団体	(公財) 東京しごと財団	4,500
	(公財) 東京都農林水産振興財団	1,150
	(公財) 暴力団追放運動推進都民センター	5,586
	(公財) 東京都防災・建築まちづくりセンター	2,000
	(一社) 豊科開発公社	1,000
地方公共団体金融機構	7,700	
合 計		2,166,931

【表21】有価証券一覧

(単位：千円)

項 目	金 額
(株) アトレ	19,500
(株) エフエムむさしの	10,000
(株) ジェイコム武蔵野三鷹	10,000
大東京信用組合	50
(有) 武蔵野交流センター	2,000
合 計	41,550

② 貸付金

貸付金は、武蔵野市開発公社貸付金などで、（一財）武蔵野市開発公社がリファイナンスを行うにあたり一時的に資金が不足するため、不動産を担保に市が経営資金の一部を貸し付けているもの等です。

③ 基金

財政調整基金を除いた特定目的基金は、表22基金明細表のとおり期末時点で11種類あります。これらはそれぞれ条例で定められており、各基金の積立て、取崩しは毎年度予算で定められています。基金は、「武蔵野市資金管理方針」に基づき、金融機関の経営状況の把握に努めるなど安全性を確保して、定期性預金や債券により運用しています。主な基金の取り崩し・積み立ての状況は以下のとおりです。

(1) 公共施設整備基金

都市計画施設・福祉施設など長期計画に定める市有施設の整備に必要な資金を積み立てるための基金です。平成27年度は、新武蔵野クリーンセンター（仮称）建設事業、市民文化会館改修事業に充当するため9億4千万円を取り崩し、また今後の支出に備えて16億7千万円を積み立てました。

(2) 学校施設整備基金

学校施設の改築、改修などの施設整備に必要な資金を積み立てるための基金です。平成27年度は小中学校校舎等改修工事のために2億円を取り崩し、また今後の支出に備え10億2千万円を積み立てました。

(3) 公園緑化基金

公園用地の確保、緑の保護・育成、緑化推進事業に必要な資金を積み立てるための基金です。平成27年度は公園の新設・拡張のために2億5千万円を取り崩し、また今後の支出に備えて3億1千万円を積み立てました。

(4) 武蔵境市民まちづくり基金

鉄道の連続立体交差化事業促進に必要な資金を積み立てるための基金でしたが、事業の終了に伴い基金を廃止しました。

【表22】基金明細表

(単位：千円)

基金名	平成26年度	平成27年度	増減
公共施設整備基金	12,329,151	13,056,085	726,934
学校施設整備基金	9,103,508	9,921,892	818,384
吉祥寺まちづくり基金	3,209,780	3,514,991	305,211
公園緑化基金	4,231,541	4,293,409	61,868
国際交流平和基金	109,084	343,017	233,933
市民たすけ合い基金	388,078	407,975	19,897
青少年善行表彰基金	11,111	10,644	△467
高齢者住宅運営基金	525,680	526,060	380
武蔵境市民まちづくり基金	7,820	0	△7,820
職員能力開発基金	66,364	60,604	△5,760
子ども文化・スポーツ・体験活動基金	85,270	81,338	△3,932
市民生活総合基金*	101,000	101,000	0
合計	30,168,387	32,317,015	2,148,628

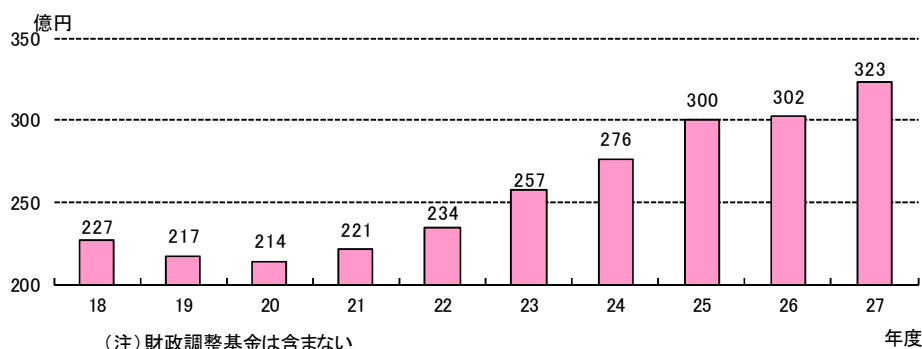
*市民生活総合基金は、一般会計に区分される奨学金、身体障害者生業資金、勤労者住宅資金、中小企業勤労者福利厚生資金の合計額です。

【表23】基金の運用状況

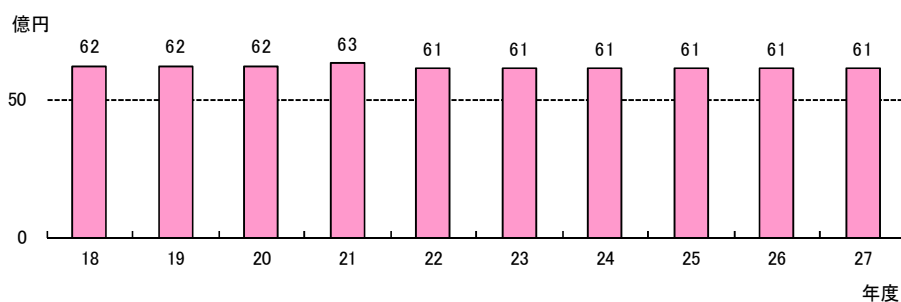
(単位：千円)

運用の種類	平成27年度末残高	構成比%
普通預金及び定期預金	28,018,365	86.7
債券	4,298,650	13.3
合計	32,317,015	100.0

【図10】基金年度末残高の推移



【図11】財政調整基金年度末残高の推移



【負債の部】

(1) 流動負債

① 市債翌年度償還予定額

翌年度（平成28年度）に償還する予定の市債の元金相当分です。

①固定資産形成分	②減税補てん分
<ul style="list-style-type: none"> ・減税補てん分を除いた市債で、市債本来の役割である固定資産を形成することを目的に借り入れた市債のことで、建設時の市民だけでなく、資産を利用する次の世代の市民にも負担していただくものです。 ・平成27年度末残高150億円 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成6年度以降の住民税特別減税などの実施に伴う市税の減収分を補てんするために借り入れた市債のことで、 ・制度上、償還額については地方交付税で補てんされることになってはいますが、普通交付税の不交付団体である本市には国による財源の補てんは全くありません。

② 市税等未払金

年度末時点で、納税者への還付が済んでいない市税などです。

(2) 固定負債

市債（翌年度償還予定額を除く）

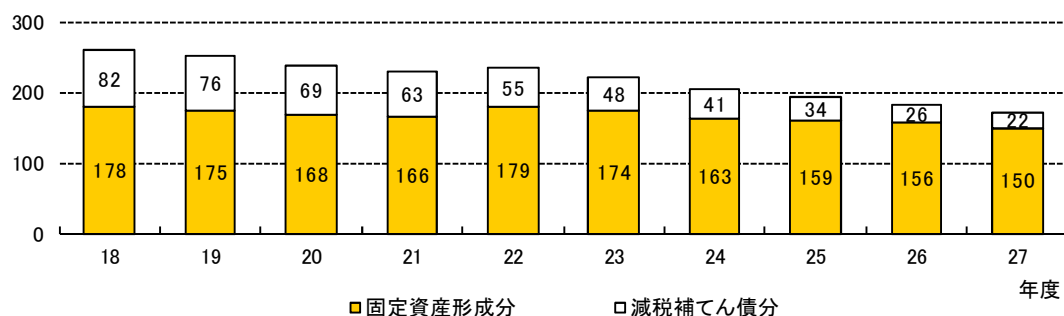
市債のうち、翌年度償還予定額を除いた元金相当分です。この固定負債と流動負債に計上した市債の合計が当期未償還残高です。前期比10億円減少しました。

償還 △17億円

発行 7億円 新武蔵野クリーンセンター(仮称)建設事業、市民文化会館改修事業

【図12】市債残高の推移

(単位：億円)



【正味財産の部】

正味財産は、借方に計上されている資産を形成するにあたり、現在までの世代が負担した財源です。将来世代の負担となる市債は、正味財産とは別に負債に計上されます。

（１）国・都支出金

固定資産の取得の際に、特定財源として充当された国庫支出金及び都支出金の累積額です。固定資産の減価償却に伴い、同様の方法で取り崩しています。

（２）分担金・負担金・寄附金

固定資産等の取得などの際に、特定財源として充当された工事負担金などの累積額です。固定資産の減価償却に伴い、同様の方法で取り崩しています。

（３）積立金

財源の内訳として、流動資産に計上した財政調整基金及び投資その他に計上した基金の合計と同額を計上しました。

（４）資産形成一般財源

資産のうち市税などの一般財源で形成された部分です。武蔵野市の場合は普通交付税の不交付団体のため、主に市民税、固定資産税などの市税によるものです。

【表24】正味財産増減表

(単位：千円)

	平成26年度	平成27年度
期首正味財産合計	257,149,184	263,604,515
国・都支出金		
期首残高	35,929,718	37,818,215
当期受入	2,371,380	2,258,795
当期償却	△ 482,883	△ 505,097
期末残高	37,818,215	39,571,913
分担金・負担金・寄附金		
期首残高	243,081	244,389
当期受入	1,878	0
当期償却	△ 570	△ 1,993
期末残高	244,389	242,396
資産形成一般財源・積立金		
期首残高	220,976,385	225,541,911
当期収支差額	4,259,219	5,945,239
財産収入等	301,559	91,606
資産移管等	4,748	△ 261,610
当期純増減	4,565,526	5,775,235
期末残高	225,541,911	231,317,146
期末正味財産合計	263,604,515	271,131,455

◀ その他 ▶

(1) 債務負担行為

債務負担行為とは、地方自治体が建設工事や土地の購入をする場合、数年度にわたる債務を負担する契約を結ぶ等、将来の財政支出を約束する行為で、予算として定めます。債務負担行為は、濫用すると将来の財政運営を悪化させる恐れがあり、予定額を的確に把握する必要があります。また、債務負担行為には、工事請負契約や物件購入契約など将来確実に財政負担となるものと、損失補償や債務保証など財政負担の発生が不確実なものがあります。

【表25】債務負担行為に基づく翌年度以降支出予定額

(単位：千円)

項 目	平成27年度以降 支出予定額 (26年度末現在)	平成28年度以降 支出予定額 (27年度末現在)	増 減
(1) 物件の購入等に係るもの	29,694,929	27,024,742	△ 2,670,187
1 武蔵野市土地開発公社の公共用地先行取得事業	10,406,915	8,383,496	△ 2,023,419
2 新武蔵野クリーンセンター(仮称)整備運営事業	18,849,840	14,950,226	△ 3,899,614
3 市民文化会館改修事業	0	3,318,105	3,318,105
4 旧くぬぎ園解体工事	0	191,096	191,096
5 新武蔵野クリーンセンター(仮称)電線引込工事負担金	0	6,719	6,719
6 市道第55号線道路改修工事	0	40,000	40,000
7 市道第191号線道路改修工事	0	40,900	40,900
8 大橋架替工事	0	94,200	94,200
9 環境舗装事業	26,900	0	△ 26,900
10 都計道3・3・23号線事業 武蔵境駅北口広場整備工事	56,410	0	△ 56,410
11 武蔵野市民文化会館改修工事基本・実施設計	79,800	0	△ 79,800
12 武蔵境駅北口第二自転車駐車場建替事業	138,000	0	△ 138,000
13 都計道3・3・23号線事業 武蔵境駅北口広場修景施設整備工事	127,320	0	△ 127,320
14 桜野子どもクラブ第一解体工事	9,744	0	△ 9,744
(2) 債務保証または損失補償に係るもの	10,414,088	8,238,259	△ 2,175,829
1 金融機関に対する債務保証〔武蔵野市土地開発公社〕	10,414,088	8,238,259	△ 2,175,829
2 (一財)武蔵野市開発公社が解散したときの負債	解散時負債	解散時負債	
※債務保証又は損失補償は偶発債務です。債務が発生するような事象は発生していません。従って、金額は翌年度以降に支出する額ではなく、債務保証又は損失補償を付した偶発債務の残高を載せています。			
(3) その他	647,550	10,287,117	9,639,567
1 (公財)武蔵野市子ども協会に対する償還金補助	647,550	609,145	△ 38,405
2 O123施設の管理運営	0	362,000	362,000
3 自然の村の管理運営	0	116,800	116,800
4 コミュニティセンターの管理運営	0	372,436	372,436
5 武蔵野市民文化会館の管理運営	0	1,273,328	1,273,328
6 武蔵野芸能劇場の管理運営	0	276,896	276,896
7 武蔵野公会堂の管理運営	0	238,664	238,664
8 スイグホール管理運営	0	307,056	307,056
9 吉祥寺美術館の管理運営	0	334,172	334,172
10 松露庵の管理運営	0	27,344	27,344
11 吉祥寺シアターの管理運営	0	316,468	316,468
12 デイサービスセンター事業の管理運営	0	114,412	114,412
13 高齢者総合センターの管理運営	0	410,268	410,268
14 北町高齢者センターの管理運営	0	16,500	16,500
15 軽費老人ホームの管理運営	0	356,988	356,988
16 武蔵野商工会館市民会議室の管理運営	0	38,880	38,880
17 体育施設の管理運営	0	2,564,356	2,564,356
18 かたらいの道市民スペースの管理運営	0	23,336	23,336
19 武蔵野プレイスの管理運営	0	2,096,248	2,096,248
20 みどりの子ども館の管理運営	0	404,380	404,380
21 境南ふれあい広場公園の管理運営	0	27,440	27,440

① 物件の購入等に係るもの

物件の購入等に係るものには、複数年度にわたる工事や武蔵野市土地開発公社が先行取得した用地の買戻し費用が計上されています。

② 債務保証または損失補償に係るもの

武蔵野市が行っている債務保証または損失補償に係るものを計上していますが、将来的に必ず支出を予定しているものではなく、保証（補償）対象となる出資団体が事業を行うにあたり融資を受けた元金、利子及び損害金の支払いが不能となった場合に、市が負担する限度額を計上しています。

③ その他

その他には上記の区分に当てはまらない債務負担行為について計上しています。施設の管理運営等を委託する指定管理委託や財援団体に対する償還金補助が主なものです。本市の公共施設の指定管理委託については、指定期間が5年間で指定年度に債務負担行為を設定します。

（２）一時借入金

武蔵野市では一般会計予算の中で一時借入金の最高額を30億円と定めていますが、平成11年度以降は実績がありません。

（３）職員の退職年金制度について

市の職員は、公的な退職年金制度として全国市町村職員共済組合連合会（平成18年度まで東京都市町村職員共済組合）に加入しています。職員と市及び国はそれぞれ定められた掛け金を連合会に払い込んでおり、職員は退職後には連合会から年金を受け取ります。

全国市町村職員共済組合連合会の年金事業の概要は以下のとおりです。この中に武蔵野市の職員も含まれています（平成28年3月31日現在）。

組合員総数	1,165,753人	（うち武蔵野市組合員数938人）
年金受給権者数	1,318,383人	（うち武蔵野市受給権者数1,182人）
長期給付積立金	9兆226億円	

4 主な建物一覧表（取得価格3億円以上）

平成28年3月31日現在

(単位：円)

施設名	建物名	取得年月	取得価格	減価償却費	減価償却累計額	差引額
境南小学校	校舎	昭和47年3月	599,800,000	0	599,799,999	1
井之頭小学校	校舎	昭和50年1月	475,990,000	0	475,989,999	1
中央コミセン	コミセン	昭和50年3月	316,290,000	0	316,289,999	1
第四中学校	校舎	昭和50年7月	910,000,000	22,749,999	909,999,999	1
くぬぎ園	くぬぎ園(ホーム)	昭和52年3月	1,387,643,720	34,691,093	1,352,952,627	34,691,093
桜野小学校	校舎	昭和52年6月	545,700,000	13,642,500	518,415,000	27,285,000
本宿小学校	校舎	昭和53年10月	716,800,000	17,920,000	663,040,000	53,760,000
市庁舎	市庁舎	昭和55年6月	4,093,000,000	102,325,000	3,581,375,000	511,625,000
障害者福祉センター	福祉センター	昭和55年10月	321,100,000	8,027,500	280,962,500	40,137,500
第六中学校	校舎	昭和56年3月	352,570,000	8,814,250	308,498,750	44,071,250
市営プール	市営プール(管理棟)	昭和57年5月	395,820,000	9,895,500	326,551,500	69,268,500
第一中学校	体育館(屋上プール)	昭和57年10月	702,000,000	17,550,000	579,150,000	122,850,000
第三中学校	体育館(プール)	昭和58年2月	922,414,000	23,060,350	760,991,550	161,422,450
吉祥寺南町コミセン	コミセン	昭和58年3月	330,957,000	8,273,925	273,039,525	57,917,475
武蔵野芸能劇場	芸能劇場	昭和58年11月	494,750,000	12,368,750	395,800,000	98,950,000
市民文化会館	文化会館	昭和59年5月	5,270,590,000	131,764,750	4,084,707,250	1,185,882,750
市民会館	市民会館	昭和59年7月	420,200,000	10,505,000	325,655,000	94,545,000
グリーンセンター	ごみ処理場	昭和59年10月	1,021,460,000	25,536,500	791,631,500	229,828,500
第二中学校	体育館	昭和59年12月	579,200,000	14,480,000	448,880,000	130,320,000
井之頭小学校	体育館	昭和62年2月	548,800,000	13,720,000	397,880,000	150,920,000
西部コミセン	コミセン	昭和62年5月	360,200,000	9,005,000	252,140,000	108,060,000
保健センター	保健センター	昭和62年9月	1,583,460,000	39,586,500	1,108,422,000	475,038,000
吉祥寺図書館	吉祥寺図書館	昭和62年9月	560,200,000	14,005,000	392,140,000	168,060,000
陸上競技場・体育館	陸上競技場・体育館	平成1年9月	4,203,500,000	105,087,500	2,732,275,000	1,471,225,000
市営プール	温水プール	平成1年9月	958,677,000	23,966,925	623,140,050	335,536,950
第四中学校	体育館・プール棟	平成4年6月	2,615,170,000	65,379,250	1,503,722,750	1,111,447,250
高齢者総合センター	高齢者総合センター	平成5年5月	1,452,300,000	36,307,500	798,765,000	653,535,000
吉祥寺ナーシングホーム	福祉施設	平成6年11月	1,603,170,000	40,079,250	841,664,250	761,505,750
中央図書館	図書館	平成6年11月	3,691,520,000	92,288,000	1,938,048,000	1,753,472,000
千川小学校	校舎	平成7年3月	2,976,900,000	74,422,500	1,562,872,500	1,414,027,500
桜堤ケアハウス	桜堤ケアハウス	平成8年3月	943,365,446	23,584,136	471,682,720	471,682,726
スイングホール	スイングホール	平成8年6月	1,384,602,548	34,615,063	657,686,197	726,916,351
千川小学校	体育館	平成8年10月	1,802,901,000	45,072,525	856,377,975	946,523,025
境保育園	境保育園	平成9年2月	319,300,000	7,982,500	151,667,500	167,632,500
0123はらっぱ	乳幼児施設	平成13年4月	356,160,000	8,904,000	124,656,000	231,504,000
武蔵野商工会館	商工会館	平成13年5月	1,617,315,000	40,432,875	566,060,208	1,051,254,792
桜野小学校	体育館・通級学級等	平成14年4月	782,817,000	19,570,425	273,985,950	508,831,050
武蔵野赤十字病院 感染症病棟	感染症病棟	平成15年4月	400,915,000	10,022,875	120,274,500	280,640,500
吉祥寺シアター	劇場	平成17年2月	550,095,000	13,752,375	151,276,125	398,818,875
大野田小学校	校舎	平成17年3月	3,448,305,000	86,207,625	948,283,875	2,500,021,125
市庁舎西棟	市庁舎西棟	平成19年6月	2,680,608,000	67,015,200	536,121,600	2,144,486,400
桜堤住宅	桜堤住宅	平成21年9月	365,791,370	9,144,784	54,868,704	310,922,666
桜野小学校	北校舎等	平成22年9月	552,405,000	13,810,125	69,050,625	483,354,375
ひと・まち・情報創造館 武蔵野プレイス	武蔵野プレイス	平成23年3月	3,960,127,500	99,003,187	495,015,935	3,465,111,565
武蔵境駅舎連続施設 (北側)	屋根	平成26年3月	424,640,000	10,616,000	21,232,000	403,408,000
吉祥寺北口駅前 公共用歩廊	屋根	平成26年3月	391,521,873	9,788,046	19,576,092	371,945,781

III 連結財務諸表

1 連結財務諸表の分析

(1) 連結財務諸表の作成について

一般会計、特別会計、公営企業会計及び市が出資、出えんなどを行い、密接な関連を有する財政援助出資団体までを連結の対象とした連結貸借対照表、連結行政コスト計算書、連結正味財産増減表、連結キャッシュ・フロー計算書の4表を作成しています。財政援助出資団体までを連結の対象にした連結行政コスト計算書、連結正味財産増減表、連結キャッシュ・フロー計算書は平成14年度から作成しています。

(2) 連結の範囲

一般会計、特別会計（下水道事業会計、国民健康保険事業会計、後期高齢者医療会計、介護保険事業会計）、公営企業会計（水道事業会計）及び財政援助出資団体（15団体）を連結の対象としました。

団体名		業務内容
出資団体	(一財)武蔵野市開発公社	武蔵野市における都市開発事業の円滑な推進
	武蔵野市土地開発公社	公共用地の先行取得・管理
	(公財)武蔵野市福祉公社	在宅高齢者に対する健康づくりの情報と福祉サービスの提供
	(公財)武蔵野文化事業団	市民が行う芸術文化の創造活動の援助
	(公財)武蔵野健康づくり事業団	保健医療情報の提供及び各種検診事業、調査研究の実施
	(公財)武蔵野生涯学習振興事業団	生涯学習振興事業、スポーツ振興事業の実施
	(公財)武蔵野市国際交流協会	市民レベルの国際交流事業の促進
	(公財)武蔵野市子ども協会	保育園の運営、子育て支援事業の実施
	(一財)武蔵野市給食・食育振興財団	学校給食の調理、食育事業の実施
	(有)武蔵野交流センター	アンテナショップの運営
援助団体	(公社)武蔵野市シルバー人材センター	高齢者への就業機会の提供
	(社福)武蔵野市民社会福祉協議会	社会福祉事業に関する調査・企画・宣伝
	(社福)武蔵野	地域における必要な福祉サービスの総合的な提供
	武蔵野市民防災協会	防災知識の普及や啓発、地域設置消火器の点検
	(株)エフエムむさしの	放送事業の実施

※ 武蔵野市が加入している一部事務組合と広域連合は次の通りです。連結対象に含めていません。

団体名		業務内容
一部事務組合	湖南衛生組合	し尿処理
	東京たま広域資源循環組合	一般廃棄物の最終処分
	東京都十一市競輪事業組合	収益事業(競輪)
	東京都六市競艇事業組合	収益事業(競艇)
	東京市町村総合事務組合	東京自治会館の管理運営、研修、交通災害共済事業
東京都後期高齢者医療広域連合	長寿医療制度の運営	

(3) 連結財務諸表の概要

【表26】 連結会計 武蔵野市比較連結財務諸表

(単位：億円, %)

		平成26年度	平成27年度	増 減
貸借対照表	資産 (A)	3,614	3,650	36
	負債 (B)	596	551	△ 45
	正味財産 (C = A - B)	3,018	3,099	81
	正味財産比率 (C / A) %	83.5	84.9	1.4 [※] ポイント
行政コスト 計算書	行政サービスにかかる収入 (D)	871	928	57
	行政サービスコスト (E)	858	891	33
	収支差額 (F = D - E)	13	37	24
キャッシュ・ フロー計算書	行政サービス収支 (G)	100	110	10
	資産形成収支 (H)	△ 46	△ 57	△ 11
	財務活動収支 (I)	△ 31	△ 72	△ 41
	当期収支差額 (J = G + H + I)	23	△ 19	△ 42
	年度末現金残高	87	67	△ 20

(4) 連結貸借対照表からわかること

平成27年度末の連結資産は3,650億円（前年度比36億円増加）、連結負債は551億円（前年度比45億円減少）、連結正味財産は3,099億円（前年度比81億円増加）となりました。市民1人当たりで見ると、資産は254万円、負債は38万円、正味財産は216万円です。

連結の対象となった特別会計、公営企業、財政援助出資団体は、全体として良好な財務状況といえます。これらは、公的サービスのすべてを直接行政が提供するのではなく、別個の経営団体として民間の経営手法を取り入れ、効率的なサービス提供をすることにその役割があり、団体の組織や職員定数、財政運営状況は市が定期的にチェックしています。

武蔵野市		市民1人当たりで見ると 27年度末 143,630人	市民1人当たり	
資産 3,650億円	負債 551億円		資産 254万円	負債 38万円
	正味財産 3,099億円		正味財産 216万円	

① 資産について

平成27年度の資産合計は3,650億円となりました。建設仮勘定の増加や基金の増加などにより、前年度と比較して36億円増加しました。資産の主な内訳としては、現金預金67億円、財政調整基金61億円などの流動資産が155億円、土地1,956億円、建物・構築物等949億円などの固定資産が3,108億円、投資その他が387億円です。

② 負債について

平成27年度の負債合計は551億円で、主な内訳は、長期借入金及び短期借入金が408億円、退職給与引当金が98億円です。借入金は前年度比38億円減少し、その内訳は、武蔵野市土地開発公社で22億円減少（土地の買戻し）、一般会計で9億円減少などです。

③ 正味財産について

平成27年度の正味財産合計は3,099億円（前年度比81億円増加）で、主な内訳としては、国・都支出金470億円、積立金390億円、資産形成一般財源2,155億円などです。正味財産比率（正味財産合計÷資産合計）は、84.9%となり、一般会計と同様に高い水準を維持しており、良好な財務状況にあるといえます。現在の正味財産を将来に渡って維持できるような責任ある財政運営をしていくことが重要であると考えます。

（５）連結行政コスト計算書からわかること

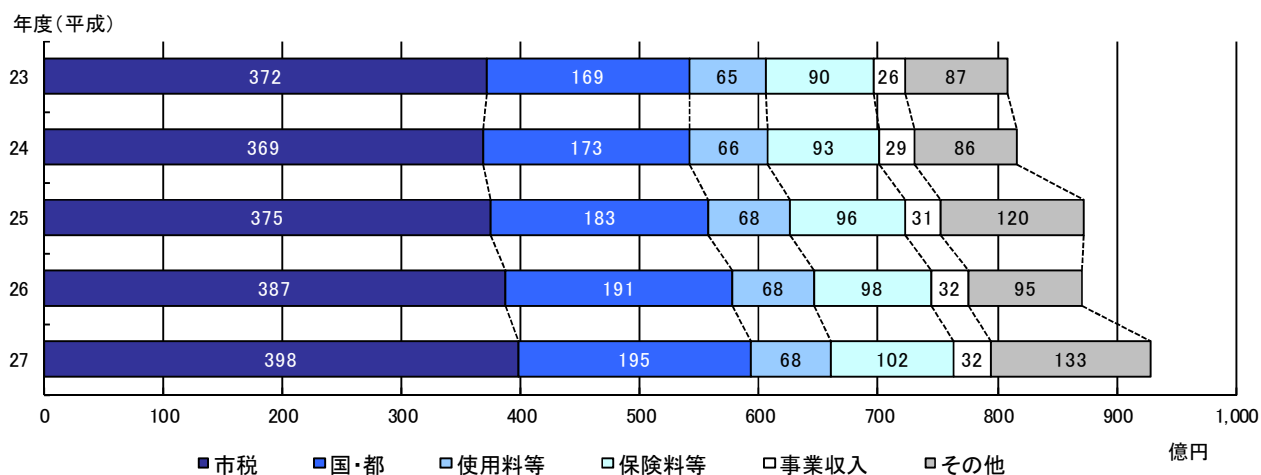
平成27年度は、武蔵野市の一般会計と特別会計、公営企業会計、財政援助出資団体とを合わせた全体の行政サービスコスト891億円に対し、収入は928億円となり、収支差額は37億円となりました。市民1人当たりには換算すると64万6千円のコストがかかり、そのうちの12万5千円が保険給付や医療給付の支払いに、11万1千円が物件費に、9万8千円が人件費にかかったこととなります。

【表27】平成27年度武蔵野市連結行政コスト計算書

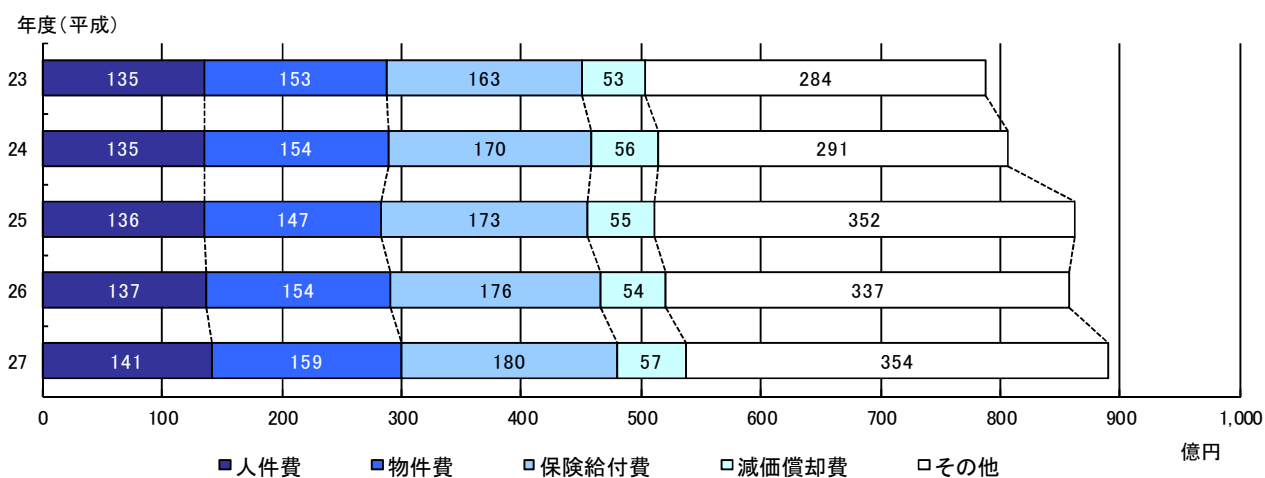
項 目 名		金額（億円）	市民1人当たり （万円）
【収入の部】	市税	398	27.7
	国・都支出金	195	13.6
	使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金	68	4.7
	保険料・支払基金交付金	102	7.1
	事業収入	32	2.2
	その他	133	9.3
収入（合計）		928	64.6
【支出の部】	人件費	141	9.8
	物件費	159	11.1
	公債費（利子分）	6	0.4
	保険給付費・医療給付費	180	12.5
	減価償却費	57	4.0
	退職給与引当金繰入額	1	0.1
	その他	347	24.1
支出（合計）		891	62.0
当期収支差額		37	2.6

団体別では、(公財)武蔵野健康づくり事業団、(社福)武蔵野などの当期収支差額がマイナスになっていますが、これは、事業収入、市からの補助金・事業委託料の減少や、減価償却費・退職給与引当金繰入額の増加によるものです。団体自ら収支改善の努力をするとともに、市としても保有資産の利活用や事業収入の増加等の経営改善を進めるよう指導していきます。

【図13】収入の推移



【図14】支出の推移



(6) 連結キャッシュ・フロー計算書からわかること

【表28】 連結キャッシュ・フローの推移

(単位：億円)

	23	24	25	26	27 ^{年度}
行政サービス収支	60	46	46	100	110
資産形成収支	△40	△28	△47	△46	△57
財務活動収支	△17	△16	△7	△31	△72
収支差額計	3	2	△8	23	△19

① 行政サービス

支出は人件費や保険給付費などで817億円となりました。これに対する収入は市税や国・都支出金、保険料・支払基金交付金を中心とした927億円で、その収支差額は110億円でした。この収支差額は資産形成のための財源となっています。収支差額の主なものは一般会計96億円、武蔵野市土地開発公社17億円などです。

② 資産形成

86億円の支出に対し、収入は29億円で、収支差額は△57億円となっています。この資金不足は借入金や基金の取崩しにより資金調達されています。収支差額の主なものは、一般会計△68億円、下水道事業会計△5億円などです。

③ 財務活動

基金への積立てや借入金の返済など118億円の支出に対して、新規の借入れや基金の取崩しなどによる収入は46億円で、収支差額は△72億円でした。収支差額の主なものは、一般会計△39億円、武蔵野市土地開発公社△22億円などです。

《まとめ》

行政サービスの収支差額110億円、資産形成の収支差額△57億円、財務活動の収支差額△72億円の合計、△19億円が当期の収支差額となります。主なものは、一般会計△11億円、武蔵野市土地開発公社△5億円です。前年度繰越金87億円の当期の収支差額△19億円を加えて、当期末の歳計現金残高は68億円となり、この歳計現金は翌年度に繰り越しました。

(7) 一般会計からの繰出状況

一般会計から各団体（会計）に対する支出額は、特別会計へ51億円、公営企業会計へ2億円、財政援助出資団体へ92億円、合計で145億円（前年度比1億円減）となりました。

【表29】一般会計からの各団体（会計）に対する支出額前年度比較

（単位：千円）

団体(会計)名		平成26年度	平成27年度	増 減
特別会計	下水道事業会計	942,382	841,855	△ 100,527
	国民健康保険事業会計	1,588,817	1,569,508	△ 19,309
	後期高齢者医療会計	1,171,263	1,172,479	1,216
	介護保険事業会計	1,491,686	1,527,416	35,730
	特別会計 計	5,194,148	5,111,258	△ 82,890
公営企業	水道事業会計	202,380	206,942	4,562
出資団体	(一財)武蔵野市開発公社	1,236,431	853,474	△ 382,957
	武蔵野市土地開発公社	2,521,625	2,561,969	40,344
	(公財)武蔵野市福祉公社	350,520	295,693	△ 54,827
	(公財)武蔵野文化事業団	721,589	738,349	16,760
	(公財)武蔵野健康づくり事業団	200,808	208,840	8,032
	(公財)武蔵野生涯学習振興事業団	1,140,139	1,142,575	2,436
	(公財)武蔵野市国際交流協会	42,282	64,598	22,316
	(公財)武蔵野市子ども協会	1,075,220	1,468,752	393,532
	(一財)武蔵野市給食・食育振興財団	654,782	674,600	19,818
	(有)武蔵野交流センター	919	2,899	1,980
出資団体 計	7,944,315	8,011,749	67,434	
援助団体	(公社)武蔵野市シルバー人材センター	209,612	207,628	△ 1,984
	(社福)武蔵野市民社会福祉協議会	150,129	138,726	△ 11,403
	(社福)武蔵野	824,477	762,452	△ 62,025
	武蔵野市民防災協会	24,006	19,029	△ 4,977
	(株)エフエムむさしの	24,433	40,548	16,115
援助団体 計	1,232,657	1,168,383	△ 64,274	
合 計	14,573,500	14,498,332	△ 75,168	

2 連結財務諸表

平成27年度 武蔵野市連結貸借対照表

平成28年3月31日現在

(単位:千円,%)

借方	金額	構成比	一般会計	特別会計 ・公営企業	財政援助 出資団体	貸方	金額	構成比	一般会計	特別会計 ・公営企業	財政援助 出資団体
【資産の部】						【負債の部】					
1 流動資産						1 流動負債					
(1) 現金預金	6,745,649	1.8%	2,923,636	2,066,657	1,669,002	(1) 短期借入金	2,498,406	0.7%	1,694,255	484,795	319,356
(2) 基金	6,098,157	1.7%	6,098,157			(2) 未払金等	3,217,162	0.9%	70	2,524,838	760,153
(3) 未収金等	2,829,244	0.8%	1,391,414	1,113,397	478,686	流動負債合計	5,715,568	1.6%	1,694,325	3,009,633	1,079,509
(4) 貸倒引当金	△ 189,708	△ 0.1%	△ 89,717	△ 90,655	△ 9,336						
流動資産合計	15,483,342	4.2%	10,323,490	3,089,399	2,138,352	2 固定負債					
2-1 有形固定資産						(1) 長期借入金	38,296,060	10.5%	15,540,874	11,572,735	13,182,451
(1) 土地	195,550,068	53.6%	179,887,691	1,434,158	14,228,219	(2) 退職給与引当金	9,750,701	2.7%	8,715,798	540,076	494,827
(2) 建物・構築物等	94,926,169	26.0%	59,561,197	28,717,229	6,647,743	(3) その他	1,319,217	0.3%			1,319,217
(3) その他	16,676,615	4.6%	10,428,605	4,724,243	1,523,767	固定負債合計	49,365,978	13.5%	24,256,672	12,112,811	14,996,495
2-2 無形固定資産	3,665,975	1.0%		78	3,665,897	負債合計	55,081,546	15.1%	25,950,997	15,122,444	16,076,004
固定資産合計	310,818,827	85.2%	249,877,493	34,875,708	26,065,626	【正味財産の部】					
3 投資その他						(1) 国・都支出金	47,010,996	12.9%	39,571,913	4,234,901	3,204,182
(1) 出資金及び有価証券	90,686	0.0%	2,208,481		29,200	(2) 分担金・負担金	394,964	0.1%	242,396	152,568	
(2) 貸付金	371,498	0.1%	2,355,973		15,525	(3) 積立金	39,009,963	10.7%	38,415,172	430,617	164,174
(3) 基金	35,302,508	9.7%	32,317,015	781,859	2,203,634	(4) 基本財産・資本金	7,979,745	2.2%		7,692,513	2,434,227
(4) 基本財産	2,507,633	0.7%			2,507,633	(5) 資産形成一般財源	215,542,786	59.0%	192,901,974	11,113,923	11,526,889
(5) その他	445,506	0.1%			445,506	正味財産合計	309,938,454	84.9%	271,131,455	23,624,522	17,329,472
投資その他合計	38,717,831	10.6%	36,881,469	781,859	5,201,498	負債・正味財産合計	365,020,000	100.0%	297,082,452	38,746,966	33,405,476
資産合計	365,020,000	100.0%	297,082,452	38,746,966	33,405,476						

平成27年度 武蔵野市連結行政コスト計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円,%)

項目名	金額	構成比	一般会計	特別会計 ・公営企業	財政援助 出資団体
市税	39,828,735	42.9%	39,828,735		
国・都支出金	19,494,549	21.0%	12,081,995	7,412,554	
使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金	6,790,470	7.3%	2,000,352	4,790,118	
保険料・支払基金交付金	10,227,665	11.0%		10,227,665	
事業収入	3,151,135	3.5%			9,347,645
その他	13,294,331	14.3%	6,191,411	11,425,760	3,102,383
収入 合計	92,786,885	100.0%	60,102,493	33,856,097	12,450,228
人件費	14,066,317	15.2%	9,018,598	578,980	4,468,739
物件費	15,904,140	17.1%	13,558,905	2,866,331	3,876,743
公債費(利子分)	595,596	0.6%	233,330	240,204	122,062
保険給付費・医療給付費	17,998,935	19.4%		17,998,935	
減価償却費	5,739,199	6.2%	3,716,267	1,330,369	692,563
退職給与引当金繰入額	84,271	0.1%	105,906	△ 62,453	40,818
その他	34,698,468	37.4%	27,524,248	11,011,474	3,257,387
支出 合計	89,086,926	96.0%	54,157,254	33,963,840	12,458,312
当期収支差額	3,699,959	4.0%	5,945,239	△ 107,743	△ 8,284

平成27年度 武蔵野市連結正味財産増減計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

項目名	金額	一般会計	特別会計 ・公営企業	財政援助 出資団体
期首正味財産残高	301,817,167	263,604,515	22,979,157	17,380,490
当期正味財産増加額	8,121,287	7,526,940	645,365	△ 51,018
当期収支差額	3,699,959	5,945,239	△ 107,743	△ 8,284
資産形成に関する収支	4,421,328	1,581,701	753,108	△ 42,734
期末正味財産残高	309,938,454	271,131,455	23,624,522	17,329,472

武蔵野市連結貸借対照表(前年度比較)

(一般会計、特別会計、公営企業会計、財政援助出資団体)

(単位:千円)

借方	26年度	27年度	増減	貸方	26年度	27年度	増減
【資産の部】				【負債の部】			
1 流動資産				1 流動負債			
(1) 現金預金	8,753,764	6,745,649	△ 2,008,115	(1) 短期借入金	2,462,969	2,498,406	35,437
(2) 基金	6,095,324	6,098,157	2,833	(2) 未払金等	3,741,484	3,217,162	△ 524,322
(3) 未収金等	3,293,035	2,829,244	△ 463,791	流動負債合計	6,204,453	5,715,568	△ 488,885
(4) 貸倒引当金	△ 247,898	△ 189,708	58,190				
流動資産合計	17,894,225	15,483,342	△ 2,410,883	2 固定負債			
2-1 有形固定資産				(1) 長期借入金	42,135,742	38,296,060	△ 3,839,682
(1) 土地	195,443,269	195,550,068	106,799	(2) 退職給与引当金	9,671,604	9,750,701	79,097
(2) 建物・構築物等	96,962,532	94,926,169	△ 2,036,363	(3) その他	1,522,588	1,319,217	△ 203,371
(3) その他	12,210,239	16,676,615	4,466,376	固定負債合計	53,329,934	49,365,978	△ 3,963,956
2-2 無形固定資産	3,617,310	3,665,975	48,665	負債合計	59,534,387	55,081,546	△ 4,452,841
固定資産合計	308,233,350	310,818,827	2,585,477	【正味財産の部】			
3 投資その他				(1) 国・都支出金	45,072,960	47,010,996	1,938,036
(1) 出資金及び有価証券	90,686	90,686	0	(2) 分担金・負担金	412,625	394,964	△ 17,661
(2) 貸付金	434,874	371,498	△ 63,376	(3) 積立金	36,936,145	39,009,963	2,073,818
(3) 基金	31,949,203	35,302,508	3,353,305	(4) 基本財産・資本金	7,902,112	7,979,745	77,633
(4) 基本財産	2,251,194	2,507,633	256,439	(5) 資産形成一般財源	211,493,325	215,542,786	4,049,461
(5) その他	498,022	445,506	△ 52,516	正味財産合計	301,817,167	309,938,454	8,121,287
投資その他合計	35,223,979	38,717,831	3,493,852				
資産合計	361,351,554	365,020,000	3,668,446	負債・正味財産合計	361,351,554	365,020,000	3,668,446

武蔵野市連結行政コスト計算書

(前年度比較)

(単位:千円)

項目名	26年度	27年度	増減
【収入の部】			
市税	38,695,467	39,828,735	1,133,268
国・都支出金	19,059,264	19,494,549	435,285
使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金	6,781,571	6,790,470	8,899
保険料・支払基金交付金	9,835,881	10,227,665	391,784
事業収入	3,225,037	3,151,135	△ 73,902
その他	9,454,338	13,294,331	3,839,993
収入合計	87,051,558	92,786,885	5,735,327
【支出の部】			
人件費	13,667,653	14,066,317	398,664
物件費	15,412,383	15,904,140	491,757
公債費(利子分)	738,312	595,596	△ 142,716
保険給付費・医療給付費	17,587,145	17,998,935	411,790
減価償却費	5,387,732	5,739,199	351,467
退職給与引当金繰入額	759,077	84,271	△ 674,806
その他	32,220,207	34,698,468	2,478,261
支出合計	85,772,509	89,086,926	3,314,417
当期収支差額	1,279,049	3,699,959	2,420,910

武蔵野市連結正味財産増減計算書

(前年度比較)

(単位:千円)

項目名	26年度	27年度	増減
期首正味財産残高	296,643,555	301,817,167	5,173,612
当期正味財産増加額	5,173,612	8,121,287	2,947,675
当期収支差額	1,279,049	3,699,959	2,420,910
資産形成に関する収支	3,894,563	4,421,328	526,765
期末正味財産残高	301,817,167	309,938,454	8,121,287

平成27年度 武蔵野市連結キャッシュ・フロー計算書

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

(単位:千円)

項目名	金額	一般会計	特別会計 ・公営企業	財政援助 出資団体
【行政サービスに関する収支】				
市税	39,828,735	39,828,735		
国・都支出金	19,494,549	12,081,995	7,412,554	
使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金	6,790,592	2,000,352	4,790,240	
保険料・支払基金交付金	10,411,013		10,411,013	
事業収入	2,889,346			9,085,856
その他	13,265,397	5,971,391	11,426,460	3,292,769
収入 計	92,679,632	59,882,473	34,040,267	12,378,625
人件費	14,001,063	9,018,598	516,501	4,465,964
物件費	16,142,809	13,558,905	3,027,091	3,954,652
公債費(利子分)	582,547	233,330	240,204	109,013
保険給付費・医療給付費	17,998,935		17,998,935	
その他	32,943,713	27,446,358	10,980,425	1,611,571
支出 計	81,669,067	50,257,191	32,763,156	10,141,200
行政サービスに関する収支差額	11,010,565	9,625,282	1,277,111	2,237,425
【資産形成に関する収支】				
国・都支出金	2,620,905	2,258,795	359,365	2,745
その他	251,976	91,606	285,350	37,613
収入 計	2,872,881	2,350,401	644,715	40,358
普通建設事業費等	8,580,747	9,168,575	1,552,539	357,686
支出 計	8,580,747	9,168,575	1,552,539	357,686
資産形成に関する収支差額	△ 5,707,866	△ 6,818,174	△ 907,824	△ 317,328
【財務活動に関する収支】				
借入金	2,647,298	746,000	340,600	2,360,698
基金からの繰入金	1,891,350	1,504,830		386,520
その他	87,014	454	206,207	86,560
収入 計	4,625,662	2,251,284	546,807	2,833,778
元金償還額	6,451,544	1,691,011	452,602	4,307,931
積立金	5,110,374	3,656,291	573,590	880,493
その他	285,608	818,690		266,918
支出 計	11,847,526	6,165,992	1,026,192	5,455,342
財務活動に関する収支差額	△ 7,221,864	△ 3,914,708	△ 479,385	△ 2,621,564
収支差額合計	△ 1,919,165	△ 1,107,600	△ 110,098	△ 701,467
前年度繰越金	8,578,460	4,031,236	2,176,755	2,370,469
当年度歳計現金(形式収支)	6,659,295	2,923,636	2,066,657	1,669,002

武蔵野市連結キャッシュ・フロー計算書(前年度比較)

(単位:千円)

項目名	26年度	27年度	増減
【行政サービスに関する収支】			
市税	38,695,467	39,828,735	1,133,268
国・都支出金	19,059,264	19,494,549	435,285
使用料・手数料・分担金・負担金・寄附金	6,786,545	6,790,592	4,047
保険料・支払基金交付金	9,973,000	10,411,013	438,013
事業収入	3,598,662	2,889,346	△ 709,316
その他	9,241,756	13,265,397	4,023,641
収入 計	87,354,694	92,679,632	5,324,938
人件費	13,695,101	14,001,063	305,962
物件費	15,433,025	16,142,809	709,784
公債費(利子分)	717,621	582,547	△ 135,074
保険給付費・医療給付費	17,587,145	17,998,935	411,790
その他	29,964,880	32,943,713	2,978,833
支出 計	77,397,772	81,669,067	4,271,295
行政サービスに関する収支差額	9,956,922	11,010,565	1,053,643
【資産形成に関する収支】			
国・都支出金	3,466,007	2,620,905	△ 845,102
その他	605,682	251,976	△ 353,706
収入 計	4,071,689	2,872,881	△ 1,198,808
普通建設事業費等	8,642,076	8,580,747	△ 61,329
支出 計	8,642,076	8,580,747	△ 61,329
資産形成に関する収支差額	△ 4,570,387	△ 5,707,866	△ 1,137,479
【財務活動に関する収支】			
借入金	8,462,400	2,647,298	△ 5,815,102
基金からの繰入金	3,524,391	1,891,350	△ 1,633,041
その他	270,936	87,014	△ 183,922
収入 計	12,257,727	4,625,662	△ 7,632,065
元金償還額	11,847,355	6,451,544	△ 5,395,811
積立金	3,309,327	5,110,374	1,801,047
その他	155,190	285,608	130,418
支出 計	15,311,872	11,847,526	△ 3,464,346
財務活動に関する収支差額	△ 3,054,145	△ 7,221,864	△ 4,167,719
収支差額合計	2,332,390	△ 1,919,165	△ 4,251,555
前年度繰越金	6,368,570	8,578,460	2,209,890
当年度歳計現金(形式収支)	8,700,960	6,659,295	△ 2,041,665

平成27年度 武蔵野市連結貸借対照表(明細表)

平成28年3月31日現在

項目	一般会計	特別会計				公営企業		出資団体				
		下水道事業会計	国民健康保険事業会計	後期高齢者医療会計	介護保険事業会計	水道事業会計	(一財)武蔵野市開発公社	武蔵野市土地開発公社	(公財)武蔵野市福祉公社	(公財)武蔵野文化事業団	(公財)武蔵野健康づくり事業団	
【資産の部】												
1. 流動資産	10,323,490	109,795	775,483	25,215	279,236	1,899,670	252,397	357,886	133,504	111,679	24,088	
(1) 現金預金	2,923,636	73,507	161,264	9,568	244,995	1,577,323	213,892	357,886	52,253	106,191	10,649	
(2) 基金	6,098,157											
(3) 未収金等	1,391,414	37,761	681,708	18,561	47,229	328,138	38,505		81,251	5,488	13,439	
(4) 貸倒引当金	△ 89,717	△ 1,473	△ 67,489	△ 2,914	△ 12,988	△ 5,791						
2. 固定資産	249,877,493	19,290,212				15,585,496	11,909,900	8,798,560	92,833	6,069	72,743	
(1) 土地	179,887,691	1,212,130				222,028	2,857,715	8,797,176				
(2) 建物・構築物等	59,561,197	15,287,560				13,429,669	4,245,882	370	48,388			
(3) その他	10,428,605	2,790,522				1,933,721	1,184,752	296	43,968	246	54,986	
2-2. 無形固定資産						78	3,621,551	718	477	5,823	17,757	
3. 投資その他	36,881,469	422,100	6,000		353,759		1,248,879	5,050	1,036,971	872,507	651,258	
(1) 出資金及び有価証券	2,208,481						21,900	50			7,000	
(2) 貸付金	2,355,973											
(3) 基金	32,317,015	422,100	6,000		353,759		778,900		618,014	70,787	144,258	
(4) 基本財産							10,000	5,000	418,957	801,720	500,000	
(5) その他							438,079					
資産合計	297,082,452	19,822,107	781,483	25,215	632,995	17,485,166	13,411,176	9,161,496	1,263,308	990,255	748,089	
【負債の部】												
1. 流動負債	1,694,325	190,612	6,960	3,041	4,487	2,804,533	415,845	39,776	65,135	61,679	15,069	
(1) 短期借入金	1,694,255	190,457				294,338	285,000					
(2) 未払金等	70	155	6,960	3,041	4,487	2,510,195	130,845	39,776	65,135	61,679	15,069	
2. 固定負債	24,256,672	7,883,646				4,229,165	5,517,993	8,238,259	78,908	46,322	28,933	
(1) 長期借入金	15,540,874	7,883,646				3,689,089	4,190,000	8,238,259				
(2) 退職給与引当金	8,715,798					540,076	38,900		78,908	36,787	28,933	
(3) その他							1,289,093			9,535		
負債合計	25,950,997	8,074,258	6,960	3,041	4,487	7,033,698	5,933,838	8,278,035	144,043	108,001	44,002	
【正味財産の部】												
(1) 国・都支出金	39,571,913	4,234,901										
(2) 分担金・負担金	242,396	136,102				16,466						
(3) 積立金	38,415,172					430,617						
(4) 基本財産・資本金						7,692,513	10,000	5,000	418,957	801,720	500,000	
(5) 資産形成一般財源	192,901,974	7,376,846	774,523	22,174	628,508	2,311,872	7,467,338	878,461	700,308	80,534	204,087	
正味財産合計	271,131,455	11,747,849	774,523	22,174	628,508	10,451,468	7,477,338	883,461	1,119,265	882,254	704,087	
うち当期末正味財産増減額	7,526,940	322,467	△ 176,282	△ 1,086	187,219	313,047	31,784	△ 13,049	70,218	6,108	△ 22,116	
負債・正味財産合計	297,082,452	19,822,107	781,483	25,215	632,995	17,485,166	13,411,176	9,161,496	1,263,308	990,255	748,089	

平成27年度 武蔵野市連結行政コスト計算書(明細表)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

項目	一般会計	特別会計				公営企業		出資団体				
		下水道事業会計	国民健康保険事業会計	後期高齢者医療会計	介護保険事業会計	水道事業会計	(一財)武蔵野市開発公社	武蔵野市土地開発公社	(公財)武蔵野市福祉公社	(公財)武蔵野文化事業団	(公財)武蔵野健康づくり事業団	
市税	39,828,735											
国・都支出金	12,081,995	1,112	3,736,023		3,675,419							
使用料手数料・分担金負担金	2,000,352	1,386,580		1	80	3,403,457						
保険料・支払基金交付金			3,122,556	1,966,648	5,138,461							
事業収入							1,343,913	2,529,095	595,503	906,481	136,078	
その他	6,191,411	564,260	7,956,337	1,280,811	1,527,893	96,459	78,715	62,817	178,115	19,023	141,874	
収入計	60,102,493	1,951,952	14,814,916	3,247,460	10,341,853	3,499,916	1,422,628	2,591,912	773,618	925,504	277,952	
人件費	9,018,598	131,326			256,023	191,631	70,434	25,796	423,415	215,546	172,502	
物件費	13,558,905	237,367	60,782	31,259	284,896	2,252,027	583,624	5,520	245,593	657,008	88,728	
公債費(利子分)	233,330	139,002				101,202	45,512	67,919				
保険給付費・医療給付費			8,468,048		9,530,887							
減価償却費	3,716,267	656,409				673,960	463,671	332	16,026	18,491	22,319	
退職給与引当金繰入額	105,906					△ 62,453	△ 1,262			1,265	2,384	
その他	27,524,248	1,218,489	6,462,368	3,217,287	82,828	30,502	198,094	2,505,394	34,026	27,086	13,369	
支出計	54,157,254	2,382,593	14,991,198	3,248,546	10,154,634	3,186,869	1,360,073	2,604,961	719,060	919,396	299,302	
当期収支差額	5,945,239	△ 430,641	△ 176,282	△ 1,086	187,219	313,047	62,555	△ 13,049	54,558	6,108	△ 21,350	

平成27年度 武蔵野市連結正味財産増減計算書(明細表)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

項目	一般会計	特別会計				公営企業		出資団体				
		下水道事業会計	国民健康保険事業会計	後期高齢者医療会計	介護保険事業会計	水道事業会計	(一財)武蔵野市開発公社	武蔵野市土地開発公社	(公財)武蔵野市福祉公社	(公財)武蔵野文化事業団	(公財)武蔵野健康づくり事業団	
期首正味財産残高	263,604,515	11,425,382	950,805	23,260	441,289	10,138,421	7,445,554	896,510	1,049,047	876,146	726,203	
当期正味財産増加額	7,526,940	322,467	△ 176,282	△ 1,086	187,219	313,047	31,784	△ 13,049	70,218	6,108	△ 22,116	
当期収支差額	5,945,239	△ 430,641	△ 176,282	△ 1,086	187,219	313,047	62,555	△ 13,049	54,558	6,108	△ 21,350	
資産形成に関する収支・基金調整額	1,581,701	753,108					△ 30,771		15,660		△ 766	
期末正味財産残高	271,131,455	11,747,849	774,523	22,174	628,508	10,451,468	7,477,338	883,461	1,119,265	882,254	704,087	

(単位:千円)

援助団体										小計	連結修正	合計	
(公財)武蔵野 生涯学習振興 事業団	(公財)武蔵野 市国際交流協 会	(公財)武蔵野 市子ども協会	(一財)武蔵野 市給食・食育 振興財団	(有)武蔵野交 流センター	(公社)武蔵野 市シルバー人 材センター	(社福)武蔵野 市民社会福祉 協議会	(社福)武蔵野	武蔵野市防災 協会	(株)エフエム むさしの				
78,188	13,196	417,654	89,372	8,084	60,575	55,831	407,198	6,144	122,556	15,551,241	△ 67,899	15,483,342	
76,225	13,191	369,341	77,048	6,605	23,183	61,258	181,493	4,593	115,194	6,659,295	86,354	6,745,649	
1,963	5	48,313	12,324	1,479	37,645	3,656	225,705	1,551	7,362	6,098,157		6,098,157	
					△ 253	△ 9,083				2,983,497	△ 154,253	2,829,244	
32,227		1,227,597	63	56	431	41,822	3,857,644		25,681	△ 189,708		△ 189,708	
										310,818,827		310,818,827	
		1,226,901					2,573,328			195,550,068		195,550,068	
32,227	696	63	19	37	6	546	1,061,722		23,204	94,926,169		94,926,169	
					425		203,785		2,177	16,676,615		16,676,615	
560,266	7,951	220,247	23,925		25,770	370,262	178,262		150	3,665,975	△ 4,146,995	38,717,831	
		100							150	2,237,681	△ 2,146,995	90,686	
58,066	4,951	217,100	20,925		25,770	91,601	173,262			2,371,498	△ 2,000,000	371,498	
500,000	3,000	3,000	3,000			257,956	5,000			35,302,508		35,302,508	
2,200		47				5,180				2,507,633		2,507,633	
670,681	21,147	1,865,498	113,360	8,140	86,776	467,915	4,443,104	6,144	148,387	445,506		445,506	
										369,234,894	△ 4,214,894	365,020,000	
73,037	1,862	174,507	89,298	7,714	28,421	24,008	77,319	508	5,331	5,783,467	△ 67,899	5,715,568	
		34,356								2,498,406		2,498,406	
73,037	1,862	140,151	89,298	7,714	28,421	24,008	77,319	508	5,331	3,285,061	△ 67,899	3,217,162	
69,155	4,951	583,895	20,925		6,881	15,167	385,106			51,365,978	△ 2,000,000	49,365,978	
		542,348					211,844			40,296,060	△ 2,000,000	38,296,060	
48,566	4,951	41,547	20,925		6,881	15,167	173,262			9,750,701		9,750,701	
20,589										1,319,217		1,319,217	
142,192	6,813	758,402	110,223	7,714	35,302	39,175	462,425	508	5,331	57,149,445	△ 2,067,899	55,081,546	
							3,204,182			47,010,996		47,010,996	
										394,964		394,964	
							91,601	71,773	800	39,009,963		39,009,963	
500,000	3,000	79,150	3,000	5,400	51,474	3,000	5,000		100,000	10,126,740	△ 2,146,995	7,979,745	
28,489	11,334	1,027,946	137	△ 4,974	334,139	699,724	5,636		42,256	215,542,786		215,542,786	
528,489	14,334	1,107,096	3,137	426	51,474	428,740	3,980,679	5,636	143,056	312,085,449	△ 2,146,995	309,938,454	
4,368	4,320	4,886	△ 259	△ 1,410	△ 1,025	△ 12,690	△ 118,630	△ 6,165	2,642	8,121,287		8,121,287	
670,681	21,147	1,865,498	113,360	8,140	86,776	467,915	4,443,104	6,144	148,387	369,234,894	△ 4,214,894	365,020,000	

(単位:千円)

援助団体										小計	連結修正	合計	
(公財)武蔵野 生涯学習振興 事業団	(公財)武蔵野 市国際交流協 会	(公財)武蔵野 市子ども協会	(一財)武蔵野 市給食・食育 振興財団	(有)武蔵野交 流センター	(公社)武蔵野 市シルバー人 材センター	(社福)武蔵野 市民社会福祉 協議会	(社福)武蔵野	武蔵野市防災 協会	(株)エフエム むさしの				
										39,828,735		39,828,735	
										19,494,549		19,494,549	
										6,790,470		6,790,470	
										10,227,665		10,227,665	
1,223,279	3,016	136,481	674,600	101,336	379,480	20,576	1,221,340	1,204	75,263	9,347,645	△ 6,196,510	3,151,135	
5,015	65,674	1,588,598	340	4	68,556	174,946	697,457	19,036	2,213	20,719,554	△ 7,425,223	13,294,331	
1,228,294	68,690	1,725,079	674,940	101,340	448,036	195,522	1,918,797	20,240	77,476	106,408,618	△ 13,621,733	92,786,885	
523,395	35,941	1,288,021	511,348	20,573	69,571	110,984	953,176	14,080	33,957	14,066,317		14,066,317	
637,576	24,246	353,144	113,233	82,062	31,252	72,364	939,632	11,052	31,709	20,301,979	△ 4,397,839	15,904,140	
		6,338					2,293			595,596		595,596	
										17,998,935		17,998,935	
27,669		61,969	252	22	6	1,882	78,341		1,583	5,739,199		5,739,199	
8,363	892	8,030	6,977		1,518	4,529	8,122			84,271		84,271	
26,631	3,291	7,577	43,389	93	346,714	18,386	26,479	1,273	5,585	41,793,109	△ 7,094,641	34,698,468	
1,223,634	64,370	1,725,079	675,199	102,750	449,061	208,145	2,008,043	26,405	72,834	100,579,406	△ 11,492,480	89,086,926	
4,660	4,320		△ 259	△ 1,410	△ 1,025	△ 12,623	△ 89,246	△ 6,165	4,642	5,829,212	△ 2,129,253	3,699,959	

(単位:千円)

援助団体										小計	連結修正	合計	
(公財)武蔵野 生涯学習振興 事業団	(公財)武蔵野 市国際交流協 会	(公財)武蔵野 市子ども協会	(一財)武蔵野 市給食・食育 振興財団	(有)武蔵野交 流センター	(公社)武蔵野 市シルバー人 材センター	(社福)武蔵野 市民社会福祉 協議会	(社福)武蔵野	武蔵野市防災 協会	(株)エフエム むさしの				
524,121	10,014	1,102,210	3,396	1,836	52,499	441,430	4,099,309	11,801	140,414	303,964,162	△ 2,146,995	301,817,167	
4,368	4,320	4,886	△ 259	△ 1,410	△ 1,025	△ 12,690	△ 118,630	△ 6,165	2,642	8,121,287		8,121,287	
4,660	4,320		△ 259	△ 1,410	△ 1,025	△ 12,623	△ 89,246	△ 6,165	4,642	5,829,212	△ 2,129,253	3,699,959	
△ 292		4,886				△ 67	△ 29,384		△ 2,000	2,292,075	2,129,253	4,421,328	
528,489	14,334	1,107,096	3,137	426	51,474	428,740	3,980,679	5,636	143,056	312,085,449	△ 2,146,995	309,938,454	

平成27年度 武蔵野市連結キャッシュ・フロー計算書(明細表)

平成27年4月1日から平成28年3月31日まで

項目	一般会計	特別会計				公営企業		出資団体			
		下水道事業会計	国民健康保険事業会計	後期高齢者医療会計	介護保険事業会計	水道事業会計	(一財)武蔵野市開発公社	武蔵野市土地開発公社	(公財)武蔵野市福祉公社	(公財)武蔵野文化事業団	(公財)武蔵野健康づくり事業団
行政サービスに関する収支											
市税	39,828,735										
国・都支出金	12,081,995	1,112	3,736,023		3,675,419						
使用料手数料・分担金負担金	2,000,352	1,386,580		1	80	3,403,579					
保険料・支払基金交付金			3,309,440	1,964,076	5,137,497						
事業収入							1,339,980	2,529,710	582,551	907,361	
その他	5,971,391	564,964	7,956,337	1,280,811	1,527,893	96,455	78,715	64,194	178,414	21,655	
収入計	59,882,473	1,952,656	15,001,800	3,244,888	10,340,889	3,500,034	1,418,695	2,593,904	760,965	929,016	
人件費	9,018,598	131,326			256,023	129,152	70,434	25,826	422,714	215,546	
物件費	13,558,905	237,367	60,782	31,259	284,896	2,412,787	596,335	8,555	293,763	670,208	
公債費(利子分)	233,330	139,002				101,202	45,512	54,870			
保険給付費・医療給付費			8,468,048		9,530,887						
その他	27,446,358	1,218,987	6,461,396	3,217,633	82,409		256,490	812,757	7,294	26,873	
支出計	50,257,191	1,726,682	14,990,226	3,248,892	10,154,215	2,643,141	968,771	902,008	723,771	912,627	
行政サービスに関する収支差額	9,625,282	225,974	11,574	4,004	186,674	856,893	449,924	1,691,896	37,194	16,389	
資産形成に関する収支											
国・都支出金	2,258,795	359,365									
その他	91,606	187,536				97,814	30,771				
収入計	2,350,401	546,901				97,814	30,771				
普通建設事業費等	9,168,575	956,317				596,222	137,825	259	849	23,900	
支出計	9,168,575	956,317				596,222	137,825	259	849	23,900	
資産形成に関する収支差額	△ 6,818,174	△ 409,416				△ 498,408	△ 107,054	△ 259	△ 849	△ 23,900	
財務活動に関する収支											
借入金	746,000	340,600					800,000	1,560,698			
基金からの繰入金	1,504,830						236,262		45,063	38,052	
その他(保証金、敷金、投資等)	454	206,207					58,332		15,128	64,500	
収入計	2,251,284	546,807					1,094,594	1,560,698	60,191	38,052	
元金償還額	1,691,011	166,177				286,425	525,000	3,736,527			
積立金	3,656,291	289,519			284,071		660,000		120,080	36,787	
その他(保証金、敷金、投資等)	818,690						239,077		28	8,823	
支出計	6,165,992	455,696			284,071	286,425	1,424,077	3,736,527	120,108	36,787	
財務活動に関する収支差額	△ 3,914,708	91,111			△ 284,071	△ 286,425	△ 329,483	△ 2,175,829	△ 59,917	1,265	
収支差額合計	△ 1,107,600	△ 92,331	11,574	△ 4,004	△ 97,397	72,060	13,387	△ 484,192	△ 23,572	△ 6,246	
前年度繰越金	4,031,236	165,838	149,690	13,572	342,392	1,505,263	200,505	842,078	75,825	112,437	
当年度繰越現金(形式収支)	2,923,636	73,507	161,264	9,568	244,995	1,577,323	213,892	357,886	52,253	106,191	

会計間取引明細

1 連結行政コスト計算書、連結キャッシュ・フロー計算書(内部取引の相殺)

項目	一般会計	特別会計				公営企業		出資団体			
		下水道事業会計	国民健康保険事業会計	後期高齢者医療会計	介護保険事業会計	水道事業会計	(一財)武蔵野市開発公社	武蔵野市土地開発公社	(公財)武蔵野市福祉公社	(公財)武蔵野文化事業団	(公財)武蔵野健康づくり事業団
繰入金											
建設費分		154,328				8,265					
公債費分		206,207					800,000				
事業収入							19,957	2,498,053	207,683	732,249	
その他	224,302	481,320	1,569,508	1,172,479	1,527,416	198,677	33,517	63,916	94,029	6,100	
計	224,302	841,855	1,569,508	1,172,479	1,527,416	206,942	853,474	2,561,969	301,712	738,349	
繰出金											
建設費分	2,498,053										
公債費分	800,000										
物件費	4,076,931	169,243	398	13	83,355			6,019			
その他	6,852,654	1,065	120,385	93,408	16,620	10,509					
計	14,227,638	170,308	120,783	93,421	99,975	10,509		6,019			

2 連結貸借対照表(債権・債務、投資・資本の相殺)

項目	一般会計	特別会計				公営企業		出資団体			
		下水道事業会計	国民健康保険事業会計	後期高齢者医療会計	介護保険事業会計	水道事業会計	(一財)武蔵野市開発公社	武蔵野市土地開発公社	(公財)武蔵野市福祉公社	(公財)武蔵野文化事業団	(公財)武蔵野健康づくり事業団
市からの未収金						28,878	1,503	4	21,961		
市への未払金									6,019		
市からの出戻金							10,000	5,000	415,995	800,000	
市からの貸付金	2,000,000										
市からの借入金							2,000,000				

(単位:千円)

援助団体										小計	連結修正	合計
(公財)武蔵野 生涯学習振興 事業団	(公財)武蔵野 市国際交流協 会	(公財)武蔵野 市子ども協会	(一財)武蔵野 市給食・食育振 興財団	(有)武蔵野交 流センター	(公社)武蔵野 市シルバー人材 センター	(社福)武蔵野 市民社会福祉 協議会	(社福)武蔵野	武蔵野市防災 協会	(株)エフエム さしの			
										39,828,735		39,828,735
										19,494,549		19,494,549
										6,790,592		6,790,592
										10,411,013		10,411,013
1,223,279	3,011	136,338	662,478	101,186	369,009	20,649	1,000,893	1,289	75,026	9,085,856	△ 6,196,510	2,889,346
4,745	65,674	1,566,282	340	4	68,556	175,298	906,831	19,036	2,213	20,690,620	△ 7,425,223	13,265,397
1,228,024	68,685	1,702,620	662,818	101,190	437,565	195,947	1,907,724	20,325	77,239	106,301,365	△ 13,621,733	92,679,632
523,395	35,941	1,286,697	510,648	20,598	69,571	111,433	953,176	14,080	33,895	14,001,063		14,001,063
628,323	24,223	352,476	77,217	82,523	31,182	71,606	982,285	11,332	32,360	20,540,648	△ 4,397,839	16,142,809
		6,338					2,293			582,547		582,547
										17,998,935		17,998,935
26,630	3,318	6,516	53,317	694	352,824	17,696	26,479	1,273	6,042	40,038,354	△ 7,094,641	32,943,713
1,178,348	63,482	1,652,027	641,182	103,815	453,577	200,735	1,964,233	26,685	72,297	93,161,547	△ 11,492,480	81,669,067
49,676	5,203	50,593	21,636	△ 2,625	△ 16,012	△ 4,788	△ 56,509	△ 6,360	4,942	13,139,818	△ 2,129,253	11,010,565
										2,745		2,620,905
		4,242								2,600	△ 162,593	251,976
		4,242								5,345	△ 162,593	2,872,881
3,461		94,209				22,158	16,807			11,078,800	△ 2,498,053	8,580,747
3,461		94,209				22,158	16,807			11,078,800	△ 2,498,053	8,580,747
△ 3,461		△ 89,967				△ 22,158	△ 11,462			△ 8,043,326	2,335,460	△ 5,707,866
		2,643								3,447,298	△ 800,000	2,647,298
										1,891,350		1,891,350
							13,100			293,221	△ 206,207	87,014
										2,643	△ 1,006,207	4,625,662
		34,356								12,048		6,451,544
8,363	891	23,748	6,976		1,525					13,300		6,451,544
25,813												5,110,374
										2,000	△ 800,000	285,608
34,176	891	58,104	6,976		1,525		25,348		2,000	12,647,526	△ 800,000	11,847,526
△ 34,176	△ 891	△ 55,461	△ 6,976		△ 1,525		△ 12,248		△ 2,000	△ 7,015,657	△ 206,207	△ 7,221,864
12,039	4,312	△ 94,835	14,660	△ 2,625	△ 17,537	△ 26,946	△ 80,219	△ 6,360	2,942	△ 1,919,165		△ 1,919,165
64,186	8,879	464,176	62,388	9,230	40,720	88,204	261,712	10,953	112,252	8,578,460		8,578,460
76,225	13,191	369,341	77,048	6,605	23,183	61,258	181,493	4,593	115,194	6,659,295		6,659,295

(単位:千円)

援助団体										小計	連結修正	
(公財)武蔵野 生涯学習振興 事業団	(公財)武蔵野 市国際交流協 会	(公財)武蔵野 市子ども協会	(一財)武蔵野 市給食・食育振 興財団	(有)武蔵野交 流センター	(公社)武蔵野 市シルバー人材 センター	(社福)武蔵野 市民社会福祉 協議会	(社福)武蔵野	武蔵野市防災 協会	(株)エフエム さしの			
										162,593	資産形成	収入 から 控除
										1,006,207	財務活動	
1,183,025	98	84,395	690,860	899	152,431	61,487	458,017	29	39,431	6,196,510	行政サービス	
	64,500	1,386,090		2,000	55,197	80,676	304,435	19,000	1,117	7,425,223		
1,183,025	64,598	1,470,485	690,860	2,899	207,628	142,163	762,452	19,029	40,548	14,790,533		
										2,498,053	資産形成	支出 から 控除
										800,000	財務活動	
40,450		1,733	16,260				3,437			4,397,839	行政サービス	
										7,094,641		
40,450		1,733	16,260				3,437			14,790,533		

(単位:千円)

援助団体										合計
(公財)武蔵野 生涯学習振興 事業団	(公財)武蔵野 市国際交流協 会	(公財)武蔵野 市子ども協会	(一財)武蔵野 市給食・食育振 興財団	(有)武蔵野交 流センター	(公社)武蔵野 市シルバー人材 センター	(社福)武蔵野 市民社会福祉 協議会	(社福)武蔵野	武蔵野市防災 協会	(株)エフエム さしの	
0	0	34,193	0	2,243	23,853	6	26,084	29	4,724	154,253
40,450	0	1,733	16,260	0	0	3,437	0	0	0	67,899
500,000	3,000	3,000	3,000	2,000	0	0	5,000	0	0	2,146,995
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000,000
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,000,000

3 連結財務諸表に対する注記

《 重要な会計方針 》

(1) 決算日の取扱い

一般会計と特別会計は、出納整理期間（4月1日～5月31日）を考慮して決算を行っています。公営企業と財政援助出資団体は、3月31日現在で決算を行っています。

(2) 内部取引の相殺

公営企業と財政援助出資団体では、出納整理期間中の市との取引について、市に対する未収金・未払金として計上していますが、これらは現金決済されたものとして決算修正をしています。一般会計と特別会計、あるいは特別会計同士の繰出金及び繰入金は、武蔵野市の内部取引ですので相殺しています。市から財政援助出資団体への補助金、事業委託料等としての支出は、武蔵野市の内部取引ですので相殺しています。

(3) 出資金と基本財産の相殺

市からの出資金と財政援助出資団体の基本財産等とを相殺しています。

(4) 市から財政援助出資団体への貸付金の相殺

市からの貸付金と財政援助出資団体における市からの借入金とを、貸借対照表の資産・負債及びキャッシュ・フロー計算書の収支で相殺しています。

(5) 個別財務諸表の作成

4つの特別会計についてはそれぞれの決算統計に基づいて、行政コスト計算書及びキャッシュ・フロー計算書を作成しました。公営企業会計については、決算書などからキャッシュ・フロー計算書を作成しました。水道事業会計の借入資本金は企業会計上の借入金ですので、正味財産から負債へ振り替えました。武蔵野市土地開発公社の事業用土地は、公社の決算書では流動資産として計上されていますが、ここでは固定資産として計上しています。財政援助出資団体については、事業活動収支計算書、正味財産増減表などから行政コスト計算書を、収支決算書、資金収支計算書などからキャッシュ・フロー計算書を作成しました。

用語集

- ・財政力指数 … 財政基盤の強さを示す指標です。指数が高いほど自主財源の割合が高く財政力が高い団体であり、1以上になると普通交付税の交付対象外となります。

$$\text{財政力指数} = \frac{\text{基準財政収入額(標準的な状態で徴収が見込まれる税収入)}}{\text{基準財政需要額(標準的な行政を行うために必要な経費)}}$$

- ・経常収支比率 … 財政構造の弾力性を示す指標です。都市部では高い傾向にありますが、比率が高いと新たな行政サービスへの対応が困難になります。

$$\text{経常収支比率} = \frac{\text{経常経費充当一般財源(人件費や扶助費等、毎年経常的に発生する支出に充てられる一般財源)}}{\text{経常一般財源総額(地方税等、毎年収入される使いみちの制限がない収入)+減収補填債特例分+臨時財政対策債}}$$

- ・公債費負担比率 … 地方公共団体が自由に使うことのできる地方税、地方交付税及び地方譲与税などの一般財源が地方債の元利償還金にどの程度充てられているかの割合を示す指標です。この比率が高いほど自由に使える財源の幅が狭まり、財政の弾力性が乏しいことになります。一般的に 15%を超えると健全財政の黄信号、20%を超えると赤信号だといわれています。

$$\text{公債費負担比率} = \frac{\text{公債費充当一般財源}}{\text{一般財源総額}} \times 100$$

- ・実質公債費比率 … 一般会計等が負担する借入金の元利償還金及びこれに準ずる償還金の標準財政規模に対する割合で、3か年の平均値で表します。準元利償還金は、公営企業債の償還に充てられたと認められる特別会計への繰出金や、債務負担行為に係る公債費などです。

$$\text{実質公債費比率} = \frac{(\text{地方債の元利償還金} + \text{準元利償還金}) - (\text{特定財源} + \text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入額})}$$

- ・実質収支比率 … 標準財政規模に対する実質収支の割合を言います。実質収支とは、その年度に属すべき収入と支出の実質的な差額(形式収支から繰越すべき財源を差し引いたもの)、つまり「黒字」または「赤字」を意味しています。一般的に黒字比率は 3~5%が望ましいとされています。

$$\text{実質収支比率} = \frac{\text{実質収支額}}{\text{標準財政規模}} \times 100$$

・健全化判断比率 … 地方公共団体の財政状況を客観的に表し、財政の早期健全化や再生の必要性を判断するために、4つの財政指標(実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率)が健全化判断比率として定められています。健全化判断比率に対して早期健全化基準及び財政再生基準が設けられ、早期健全化基準を超えると財政健全化計画の作成が義務付けられます。さらに財政再生基準を超えると財政再生計画を作成し、国の関与のもと健全化を進めなければなりません。

・実質赤字比率 … 一般会計等での赤字の有無と、標準財政規模に対する割合を表します。赤字を正数で示すため、黒字は負数で示されます。

$$\text{実質赤字比率} = \frac{\text{一般会計等の実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

・連結実質赤字比率 … 連結実質赤字比率は、特別会計を含む全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の合計の標準財政規模に対する割合を表します。連結実質赤字比率は財政健全化法による新しい指標です。

$$\text{連結実質赤字比率} = \frac{\text{連結実質赤字額}}{\text{標準財政規模}}$$

・将来負担比率 … 一般会計等が、将来において返済や支払いが必要となる金額(実質的な負債)の標準財政規模に対する割合です。財政健全化法による新しい指標です。ストック面から健全性を測る指標で、一般会計等が実質的に負担することが見込まれる負債を広く捉えています。

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{将来負担額} - (\text{充当可能基金額} + \text{特定財源見込額} + \text{地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額})}{\text{標準財政規模} - (\text{元利償還金} \cdot \text{準元利償還金に係る基準財政需要額算入見込額})}$$

・資金不足比率 … 公営企業を営する地方公共団体は、公営企業の健全度を測る指標として公営企業会計ごとに資金不足比率を算定することとされています。資金不足比率に対して経営健全化基準が設けられ、この基準を超えると経営健全化計画の作成が義務付けられます。公営企業会計ごとの赤字(資金不足)額の有無と、事業規模(事業収入)に対する割合を表します。

$$\text{資金不足比率} = \frac{\text{資金の不足額}}{\text{事業の規模}}$$

武蔵野市財務部財政課

〒180-8777

東京都武蔵野市緑町 2-2-28

TEL 0422-60-1803

FAX 0422-51-9141

E-mail sec-zaisei@city.musashino.lg.jp

URL <http://www.city.musashino.lg.jp>